

「宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」
第1回中間見直しについて

1. アンケートの結果及び分析について（報告）

【資料②・②-2】「宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」の第1回中間見直しに伴う

意識・実態調査 実施概要

【資料②-3】意識・実態調査 調査票（参考）

【資料③】意識・実態調査（小中高生） 単純集計結果

【資料④】意識・実態調査（小中高生） 佐藤 翔委員の考察

【資料⑤】意識・実態調査（保護者） 単純集計結果

【資料⑥】意識・実態調査（保護者） クロス集計結果

【資料⑦】意識・実態調査（学校） 調査結果

【資料⑧】アンケート結果まとめ及び計画中期の方向性

2. 計画内容の見直しについて

①国・府の子ども読書計画修正に伴うもの

②宇治市の事業内容変更に伴うもの

【資料⑨】「子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」計画内容の見直しについて

【資料⑨-2】成果指標の設定

【資料⑩】国・府の子ども読書活動推進計画における変更点（学校図書館の情報化）

【資料⑪】第三次推進計画 関係各課の取組状況調査結果について

「宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」の第1回中間見直しに伴う
意識・実態調査 実施概要

1. 目的

令和7年度の第1回中間見直しにあたり、前回調査を実施した令和2年度から現在までの子どもの読書活動状況の変化及び取組の成果と課題を明らかにし、次の中間見直し時期である令和11年度までの目標値を定めるため、小中学校の児童・生徒や保護者、幼稚園・保育所の保護者、高校生等に対して、意識・実態調査を実施。

2. 調査内容

令和2年に実施した際の内容をベースに、時代の変化を踏まえ、子どもの読書の現状及び課題の変化が確認できるように一部質問等を修正し実施。

3. 調査期間・調査方法

調査 期間	令和7年6月30日（月）発送 令和7年7月11日（金）回答締切
調査 方法	○対象 小中学生 （対象者 1,071 人、回答者 813 人、回答率 75.9%） ・小学校2・4・6年生（合計 685 人） ※調査対象校：3校 ・中学校2年生（合計 386 人） ※調査対象校：3校 ◇回答方法・・・WEB回答（学校にて時間内に実施） 高校生等 （対象者 1,000 人、回答者 216 人、回答率 21.6%） ・市内在住の16～17歳（1,000 人） ※6月1日時点で無作為抽出、調査表を郵送 ◇回答方法・・・WEB回答 保護者 （対象者 547 人、回答者 115 人、回答率 21.0%） ・幼稚園・保育所の保護者（児童 305 人の保護者） ※調査対象園(所)：幼稚園1園、保育所2園 ・小学校4年生の保護者（児童 242 人の保護者） ※調査対象校：3校 ◇回答方法・・・WEB回答 学校 （対象校 32 校、回答校 32 校、回答率 100%） ・全公立小中学校 ◇回答方法・・・調査用紙記入

令和7年度 意識・実態調査 回答結果一覧

対象	令和7年度			令和2年度		
	回答数	配布数	回答率	回答数	配布数	回答率
小中学生	813	1,071	75.9%	1,123	1,157	97.1%
小学校（3校）						
2年生	187	227	82.4%	218	220	99.1%
4年生	177	242	73.1%	239	240	99.6%
6年生	175	216	81.0%	268	270	99.3%
中学校（3校）						
2年生	274	386	71.0%	398	427	93.2%
高校生等	216	1,000	21.6%	—	—	—
保護者	115	547	21.0%	388	558	69.5%
小学校4年生（3校）	33	242	13.6%	200	240	83.3%
未就学（幼稚園1園、保育所2園）	82	305	26.9%	188	317	59.3%
学校調査	32	32	100.0%	32	32	100.0%

「^{う じ し こ}宇治市^{どくしょかつどうすいしんけいかく}子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」の
第1回^{だい かいちゆうかんみ な お}中間見直し^{い し き}にかかる意識・実態調査^{じったいちようさ}

^{う じ し こ}宇治市^{どくしょかつどうすいしんけいかく}子どもの読書活動推進委員会

^{う じ し きょういくいんかいしやうがいがくしゅうか}（事務局：宇治市教育委員会生涯学習課）

このちょうさは、みなさんの^ひ日ごろの^{どくしょかつ}読書活どうのようすや、
^{どくしょ}読書について^{おも}思っていることをしらべるものです。テストではありません
ので、あなたが^{おも}思ったとおりに^{こた}答えてください。

※ここでの本とは、^{かみ}紙の本だけでなく、パソコンやスマートフォン、
タブレットなどで読む^{でんししょ}電子書せきもふくみます。教科書やさんこう書、
マンガ、ざっしはのぞきます。



右のコードを読みとって^{こた}答えてください。

<しつもんないよう>

問1 あなたは本を読むことが すきですか。（○は1つ）

- | | | |
|--------|----------------|-----------------|
| 1. すき | 2. どちらかといえば すき | 3. どちらかといえば きらい |
| 4. きらい | 5. わからない | |

問2 あなたは 本を読むことは ^{たいせつ}大切だと思いませんか。（○は1つ）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問3 あなたはだれかに本を読んでもらったことがありますか。（○は1つ）

- | | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| 1. よく ^よ 読んでもらったことがある | 2. たまに ^よ 読んでもらったことがある |
| 3. あまり ^よ 読んでもらったことがない | 4. おぼえていない |

問4 あなたは本を読みますか。（○は1つ） また、そのりゆうは。（○はいくつでも）

1. よく^よ読む

問4-1 よく読む りゆうは（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| 1. おもしろい・ ^{たの} 楽しいから | 2. べんきょうになるから |
| 3. ^{おや} 親や先生にすすめられるから | 4. 友だちが ^よ 読んでいるから |
| 5. 本を ^よ 読むとほめられるから | 6. ^{じかん} 時間があるから |
| 7. ^{いえ} 家に本があるから | 8. しらべものをするため |
| 9. その他（ | ） |

2. ときどき^よ読む

問4-2 ときどき読む りゆうは（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| 1. おもしろい・ ^{たの} 楽しいから | 2. べんきょうになるから |
| 3. ^{おや} 親や先生にすすめられるから | 4. 友だちが ^よ 読んでいるから |
| 5. 本を ^よ 読むとほめられるから | 6. ^{じかん} 時間があるから |
| 7. ^{いえ} 家に本があるから | 8. しらべものをするため |
| 9. その他（ | ） |

3. ほとんど読まない

問4-3 ほとんど読まない りゆうは（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1. スマートフォン・タブレットを見たいから | 2. ゲームをしたいから |
| 3. ならいごとやじゅくでいそがしいから | 4. 本がおもしろいと思わないから |
| 5. 読みたい本がわからない（見つけられない）から | |
| 6. その他（ | ） |

問5 あなたは パソコンやスマートフォン、タブレットなどをつかって本を読みますか。
（学校のじゅぎょうはのぞきます。○は1つ）

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| 1. よく読む | 2. ときどき読む | 3. 読まない |
|---------|-----------|---------|

問6 あなたが本をおもしろいと思ったのは どんときですか（○はいくつでも）

- | | |
|---|---|
| 1. お家の人に本を読んでもらったとき | |
| 2. 学校で、先生や地いきの人が、読み聞かせやお話会をしてくれたとき | |
| 3. 図書かんで、読み聞かせやお話会のイベントにさんかしたとき | |
| 4. 友だちや先生が、おもしろいよと言って、しょうかいしてくれた本を読んだとき | |
| 5. せん書会など、たくさんの本を手にとったり、えらんだりしたとき | |
| 6. おもしろいと思ったことがない | |
| 7. その他（ | ） |

問7 あなたは 1か月間に本を何さつぐらい読みますか。かりて読む本もふくめて答えてください。
（○は1つ）

- | | | | |
|------------|------------|-------------|----------|
| 1. 0さつ | 2. 1～3さつ | 3. 4～6さつ | 4. 7～9さつ |
| 5. 10～12さつ | 6. 13～15さつ | 7. 16さつより多い | |

問8 あなたは 本を読むのに 1日だいたいどのくらい時間をつかいますか。（○は1つ）

- | | | | |
|----------|----------|------------|----------|
| 1. 0分 | 2. 15分まで | 3. 30分まで | 4. 1時間まで |
| 5. 2時間まで | 6. 3時間まで | 7. 3時間より多い | |

問9 あなたは 本を読む時、どこで読むことが1番多いですか。（○は1つ）

- | | | |
|----------|-------------|---------|
| 1. 学校の教室 | 2. 学校の図書室 | 3. 図書かん |
| 4. 家 | 5. まったく読まない | |
| 6. その他（ | | ） |

問10 学校の図書室や図書かんが「もっと楽しく、もっとべんり」になるために、あったらいいなと思うことは どのようなことですか。自由に書いてください。

[]

これでおわりです。ありがとうございました。

「^{うじし}宇治市^{すいしん}子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」の
 第１回^{みなお}中間見直し^{いしき}にかかる意識・実態^{じったいちようさ}調査

宇治市^{うじし}子どもの読書活動推進^{すいしん}委員会

（事務局：宇治市教育委員会^{しょうがいがくしゅうか}生涯学習課）

この調査^{ちようさ}は、みなさんの日ごろの読書活動の様子や、読書について
 思っていることを調べるものです。テストではありませんので、
 あなたが思ったとおりに答えてください。

※ここである本とは、紙の本だけでなく、パソコンやスマートフォン、
 タブレットなどで読む電子書籍^{しよせき}もふくみます。教科書や学習参考書、
 マンガ、ざっしはのぞきます。



右のコードを読みとって答えてください。

<質問内容>

問１ あなたは本を読むことが好きですか。（○は１つ）

- | | | |
|--------|---------------|----------------|
| 1. 好き | 2. どちらかといえば好き | 3. どちらかといえばきらい |
| 4. きらい | 5. わからない | |

問２ あなたは 本を読むことは 大切だと思いますか。（○は１つ）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問３ あなたは 小学校に入学する前や小学校^{てい}低学年のころ、だれかに本を読んでもらったことがありましたか。（○は１つ）

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. よく読んでもらったことがある | 2. たまに読んでもらったことがある |
| 3. あまり読んでもらったことがない | 4. ^{おぼ} 覚えていない |

問４ あなたは本を読みますか。（○は１つ） また、その理由は。（○はいくつでも）

1. よく読む

問４－１ よく読む理由は（○はいくつでも）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. おもしろい・楽しいから | 2. 勉強になるから |
| 3. 親や先生にすすめられるから | 4. 友だちが読んでいるから |
| 5. 本を読むとほめられるから | 6. 時間があるから |
| 7. 家に本があるから | 8. 調べものをするため |
| 9. その他（ | ） |

2. ときどき読む

問４－２ ときどき読む理由は（○はいくつでも）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. おもしろい・楽しいから | 2. 勉強になるから |
| 3. 親や先生にすすめられるから | 4. 友だちが読んでいるから |
| 5. 本を読むとほめられるから | 6. 時間があるから |
| 7. 家に本があるから | 8. 調べものをするため |
| 9. その他（ | ） |

3. ほとんど読まない

問4-3 ほとんど読まない理由は(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1. スマートフォン・タブレットを見たいから | 2. ゲームをしたいから |
| 3. 習い事や塾で忙しいから | 4. 本がおもしろいと思わないから |
| 5. 読みたい本がわからない(見つけれられない)から | |
| 6. その他() | |

問5 あなたは パソコンやスマートフォン、タブレットなどを使って本を読みますか。

(学校の授業はのぞきます。○は1つ)

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| 1. よく読む | 2. ときどき読む | 3. 読まない |
|---------|-----------|---------|

問6 あなたが 本をおもしろいと思ったのは どんなときですか(○はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1. お家の人に本を読んでもらったとき |
| 2. 学校で、先生や地いきの人が、読み聞かせやお話会をしてくれたとき |
| 3. 図書館で、読み聞かせやお話会のイベントに参加したとき |
| 4. 友だちや先生が、しょうかいしてくれた本を読んだとき |
| 5. 選書会など、たくさんの本を手にとったり、選んだりしたとき |
| 6. おもしろいと思ったことがない |
| 7. その他() |

問7 あなたは 1か月間に本を何冊ぐらい読みますか。借りて読む本もふくめて教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|---------|
| 1. 0冊 | 2. 1～3冊 | 3. 4～6冊 | 4. 7～9冊 |
| 5. 10～12冊 | 6. 13～15冊 | 7. 16冊より多い | |

問8 あなたは 本を読むのに、1日だいたい どのくらい時間を使いますか。(○は1つ)

- | | | | |
|----------|----------|------------|----------|
| 1. 0分 | 2. 15分まで | 3. 30分まで | 4. 1時間まで |
| 5. 2時間まで | 6. 3時間まで | 7. 3時間より多い | |

問9 あなたは 本を読む時、どこで読むことが1番多いですか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-------------|--------|
| 1. 学校の教室 | 2. 学校の図書室 | 3. 図書館 |
| 4. 家 | 5. まったく読まない | |
| 6. その他() | | |

問10 学校の図書室や図書館が「もっと楽しく、もっと便利」になるために、あったらいいなあと思うことはどのようなことですか。自由に書いてください。

問11 本を読むことが好きになるための工夫や行事など、思いつくことがあれば自由に書いてください。

以上で終わります。ありがとうございました。

「宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」の
第1回中間見直しにかかる意識・実態調査

宇治市子どもの読書活動推進委員会
(事務局：宇治市教育委員会生涯学習課)

この調査は、みなさんの日ごろの読書活動の様子や、読書について
思っていることを調べるものです。テストではありませんので、
あなたが思ったとおりに答えてください。

※ここでの本とは、紙の本だけでなく、パソコンやスマートフォン、
タブレットなどで読む電子書籍もふくみます。教科書や学習参考書、
マンガ、ざっしはのぞきます。



右のコードを読みとって答えてください。

<質問内容>

問1 あなたは本を読むことが好きですか。(〇は1つ)

- | | | |
|-------|---------------|---------------|
| 1. 好き | 2. どちらかといえば好き | 3. どちらかといえば嫌い |
| 4. 嫌い | 5. わからない | |

問2 あなたは本を読むことは大切だと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問3 あなたは小学校に入学する前や小学校低学年のころ、だれかに本を読んでもらったことがありましたか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. よく読んでもらったことがある | 2. たまに読んでもらったことがある |
| 3. あまり読んでもらったことがない | 4. 覚えていない |

問4 あなたは本を読みますか。(〇は1つ) また、その理由は。(〇はいくつでも)

1. よく読む

問4-1 よく読む理由は(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. おもしろい・楽しいから | 2. 勉強になるから |
| 3. 親や先生にすすめられるから | 4. 友だちが読んでいるから |
| 5. 本を読むとほめられるから | 6. 時間があるから |
| 7. 家に本があるから | 8. 調べものをするため |
| 9. その他 () | |

2. ときどき読む

問4-2 ときどき読む理由は(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. おもしろい・楽しいから | 2. 勉強になるから |
| 3. 親や先生にすすめられるから | 4. 友だちが読んでいるから |
| 5. 本を読むとほめられるから | 6. 時間があるから |
| 7. 家に本があるから | 8. 調べものをするため |
| 9. その他 () | |

3. ほとんど読まない

問4-3 ほとんど読まない理由は(○はいくつでも)

1. スマートフォン・タブレットを見たいから	2. ゲームをしたいから
3. 習い事や塾で忙しいから	4. 本が面白いと思わないから
5. 読みたい本がわからない(見つけられない)から	
6. その他()	

1. よく読む	2. ときどき読む	3. 読まない
---------	-----------	---------

1. 学校で先生や図書ボランティア、学校司書による読み聞かせやお話を聞いたとき
2. 図書館で読み聞かせやお話会のイベントに参加したとき
3. 友だちや先生が、紹介してくれた本を読んだとき
4. 授業（本の紹介文やポップ作成などの活動）
5. 選書会など、たくさんの本を手にとったり、選んだりしたとき
6. おもしろいと思ったことがない
7. その他（ ）

1. 0冊 2. 1～3冊 3. 4～6冊 4. 7～9冊

5. 10～12冊 6. 13～15冊 7. 16冊より多い

1. 0分 2. 15分まで 3. 30分まで 4. 1時間まで

5. 2時間まで 6. 3時間まで 7. 3時間より多い

1. 学校の教室	2. 学校の図書室	3. 図書館
4. 家	5. 全く読まない	6. その他 ()

問 11 本を読むことが好きになるための工夫や行事など、思いつくことがあれば自由に書いてください。

2

「宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」の 第1回中間見直しにかかる意識・実態調査

宇治市子どもの読書活動推進委員会
(事務局：宇治市教育委員会生涯学習課)

この調査は、みなさんの日ごろの読書活動の様子や、読書について
思っていることを調べるものです。テストではありませんので、
あなたが思ったとおりに答えてください。

※ここでいう本とは、紙の本だけでなく、パソコンやスマートフォン、
タブレットなどで読む電子書籍も含みます。教科書や学習参考書、
マンガ、雑誌は除きます。

右のコードを読みとって答えてください。



<質問内容>

問1 あなたは本を読むことが好きですか。(○は1つ)

- | | | |
|-------|---------------|---------------|
| 1. 好き | 2. どちらかといえば好き | 3. どちらかといえば嫌い |
| 4. 嫌い | 5. わからない | |

問2 あなたは本を読むことは大切だと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問3 あなたは小学校に入学する前や小学校低学年の頃、誰かに本を読んでもらったことがありましたか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. よく読んでもらったことがある | 2. たまに読んでもらったことがある |
| 3. あまり読んでもらったことがない | 4. 覚えていない |

問4 あなたは本を読みますか。(○は1つ) また、その理由は。(○はいくつでも)

1. よく読む

問4-1 よく読む理由は(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. おもしろい・楽しいから | 2. 勉強になるから |
| 3. 親や先生にすすめられるから | 4. 友だちが読んでいるから |
| 5. 本を読むとほめられるから | 6. 時間があるから |
| 7. 家に本があるから | 8. 調べものをするため |
| 9. その他 () | |

2. ときどき読む

問4-2 ときどき読む理由は(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. おもしろい・楽しいから | 2. 勉強になるから |
| 3. 親や先生にすすめられるから | 4. 友だちが読んでいるから |
| 5. 本を読むとほめられるから | 6. 時間があるから |
| 7. 家に本があるから | 8. 調べものをするため |
| 9. その他 () | |

「宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」の 第1回中間見直しにかかる意識・実態調査

宇治市子どもの読書活動推進委員会

（事務局：宇治市教育委員会生涯学習課）

宇治市では子どもの読書活動を推進するため「宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」を策定しており、令和7年度に中間見直しを行うこととしております。

この調査は、皆さんの日頃の読書活動の様子や、読書について思っていることを調べ、計画見直しの資料とするために実施するもので、16～17歳の市民1,000人（無作為抽出法により抽出）にご協力をお願いしております。

この調査は無記名であり、また、回答はすべて統計的に処理し、上記の目的以外に使用することはありません。2分程度の簡単な内容ですので、ぜひご協力いただきますよう、お願いいたします。

＜回答方法＞

スマートフォン等で右の二次元コードを読み込むか、
パソコン等で次のアドレスにアクセスしてください。

（アドレス）

<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?id=1749455902469>



＜回答期限＞

令和7年7月11日（金）

※ここでのいう本には電子書籍も含まれます。教科書や学習参考書、マンガ、雑誌は除きます。

問1 あなたは本を読むことが好きですか。（○は1つ）

- | | | |
|-------|---------------|---------------|
| 1. 好き | 2. どちらかといえば好き | 3. どちらかといえば嫌い |
| 4. 嫌い | 5. わからない | |

問2 あなたは本を読むことは大切だと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問3 あなたは小学校に入学する前や小学校低学年の頃、誰かに本を読んでもらったことがありましたか。（○は1つ）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. よく読んでもらったことがある | 2. たまに読んでもらったことがある |
| 3. あまり読んでもらったことがない | 4. 覚えていない |

問4 あなたは本を読みますか。(○は1つ) また、その理由は。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------|--------|
| 1. よく読む | →問4-1へ |
| 2. ときどき読む | →問4-2へ |
| 3. ほとんど読まない | →問4-3へ |

問4-1 よく読む理由は(○はいくつでも)

問4-2 ときどき読む理由は(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. おもしろい・楽しいから | 2. 勉強になるから |
| 3. 親や先生にすすめられるから | 4. 友だちが読んでいるから |
| 5. 本を読むとほめられるから | 6. 時間があるから |
| 7. 家に本があるから | 8. 調べものをするため |
| 9. その他 () | |

問4-3 ほとんど読まない理由は(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1. スマートフォン・タブレットを見たいから | 2. ゲームをしたいから |
| 3. 部活や習い事、塾で忙しいから | 4. 本がおもしろいと思わないから |
| 5. 読みたい本がわからない(見つけられない)から | |
| 6. その他 () | |

問5 あなたは パソコンやスマートフォン、タブレットなどを使って本を読みますか。

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| 1. よく読む | 2. ときどき読む | 3. 読まない |
|---------|-----------|---------|

問6 あなたは1か月間に本を何冊ぐらい読みますか。借りて読む本も含めて教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|-----------|-----------|----------|---------|
| 1. 0冊 | 2. 1～3冊 | 3. 4～6冊 | 4. 7～9冊 |
| 5. 10～12冊 | 6. 13～15冊 | 7. 16冊以上 | |

問7 あなたは本を読むのに、1日だいたいどのくらい時間を使いますか。(○は1つ)

- | | | | |
|----------|----------|------------|----------|
| 1. 0分 | 2. 15分以内 | 3. 30分以内 | 4. 1時間以内 |
| 5. 2時間以内 | 6. 3時間以内 | 7. 3時間を超える | |

問8 あなたは本を読む時、どこで読むことが1番多いですか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|------------|------|
| 1. 学校の教室 | 2. 学校の図書室 | 3. 家 |
| 4. 全く読まない | 5. その他 () | |

問9 宇治市には図書館が3館ありますが、図書館が「もっと楽しく、もっと便利」になるために、あったら良いと思うことはどのようなことですか。自由に書いてください。

問10 本を読むことが好きになるための工夫や行事など、思いつくことがあれば自由に書いてください。

以上で終わりです。ご協力いただき、ありがとうございました。

「宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」の 第1回中間見直しにかかる意識・実態調査

宇治市子どもの読書活動推進委員会
（事務局：宇治市教育委員会生涯学習課）

宇治市では子どもの読書活動を推進するため「宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」を策定しており、令和7年度に中間見直しを行うこととしております。

この調査は、子どもの読書活動についてお子さんやご家庭の実態を調査し、計画見直しの資料とするために実施するものです。調査は無記名であり、また、回答はすべて統計的に処理し、上記の目的以外に使用することはありません。2分程度の簡単な内容ですので、ぜひご協力いただきますよう、お願いいたします。

＜回答方法＞

スマートフォン等で右の二次元コードを読み込むか、
パソコン等で次のアドレスにアクセスしてください。

（アドレス）

<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?id=1749518443633>



＜回答期限＞

令和7年7月11日（金）

質問文中の「お子さん」とは、この調査用紙を持ち帰ったお子さんのことです。

また、ここで言う本には電子書籍も含まれます。教科書、学習参考書、マンガ、雑誌は除きます。

問1 あなたは本を読むことが好きですか。（○は1つ）

- | | | |
|-------|---------------|---------------|
| 1. 好き | 2. どちらかといえば好き | 3. どちらかといえば嫌い |
| 4. 嫌い | 5. わからない | |

問2 あなたは子どもの頃に本を読みましたか。（○は1つ）

- | | | |
|-----------|----------------|--------------|
| 1. よく読んだ | 2. どちらかといえば読んだ | 3. あまり読まなかった |
| 4. 読まなかった | 5. わからない | |

問3 あなたは子どもの頃、誰かに本を読んでもらったことがありましたか。（○は1つ）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. よく読んでもらったことがある | 2. たまに読んでもらったことがある |
| 3. あまり読んでもらったことがない | 4. 覚えていない |

問4 あなたはお子さんに本を読んで聞かせることがありましたか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|--------------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 2～3日に1回くらい | 3. 1週間に1回くらい |
| 4. 2週間に1回くらい | 5. 1か月に1回くらい | 6. ほとんど読まない |

1～5に○を付けた方にお聞きます。それはいつ頃でしたか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1. 小学校入学前まで | 2. 低学年の頃まで | 3. 現在も続けている |
|-------------|------------|-------------|

問5 あなたのお子さんは本が好きだと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------|---------------|---------------|
| 1. 好き | 2. どちらかといえば好き | 3. どちらかといえば嫌い |
| 4. 嫌い | 5. わからない | |

問6 あなたはお子さんに本を与えるとき、どのようにしてその本を用意しますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|------------|------------|--------------|
| 1. 家にある本 | 2. 購入する | 3. 図書館で借りる |
| 4. 知人に借りる | 5. 知人からもらう | 6. 電子書籍を用意する |
| 7. 特に用意しない | 8. その他 () | |

問7 お子さんは自由時間に何をして過ごすことが多いですか。(○は1つ)

- | | | |
|---------------|-----------------|-----------|
| 1. テレビやDVDを見る | 2. スマホ・タブレットを見る | 3. ゲームをする |
| 4. 塾や習い事、クラブ | 5. 学校の宿題 | 6. 本を読む |
| 7. マンガを読む | 8. 友達と遊ぶ | |
| 9. その他 () | | |

問8 あなたはお子さんと一緒にどのくらい図書館に行くことがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 2～3日に1回 | 3. 1週間に1回 |
| 4. 2～3週間に1回 | 5. 1か月に1回 | 6. 2～3か月に1回 |
| 7. 半年に1回 | 8. 1年に1回 | 9. ほとんど行かない |

問9 あなたはいつ頃までお子さんと一緒に図書館に行っていましたか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|-----------------|------------|
| 1. 0～2歳頃まで | 2. 3～5歳頃まで | 3. 低学年の頃まで |
| 4. 現在も続けている | 5. ほとんど行ったことがない | |

問10 どのような工夫や環境があればお子さんと一緒に(もっと)図書館に行きたいと思いますか。
問8で9と答えた方もお答えください。(○はいくつでも)

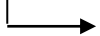
- | |
|---------------------------------------|
| 1. 子どものための本のコーナーが充実している |
| 2. 本以外にもDVDなどが充実している |
| 3. 図書館が近くにある |
| 4. 紙芝居や絵本の読み聞かせ、お話会などの催しがある |
| 5. 子どものための催しだけでなく、子どもを持つ親のための催しがある |
| 6. 催しに関する情報を手軽に手に入れることができる |
| 7. 親が子どもと一緒にくつろげる場所がある |
| 8. 保育のためのスペースがある(授乳・オムツ替えなどができる場所がある) |
| 9. 図書館に行く必要を感じない。または図書館に行きたいと思わない。 |
| 10. その他 () |

問 11 図書館以外の宇治市の施設（ゆめりあうじ、生涯学習センター、青少年センターなど）に、子ども向けの本が置いてあることをご存知ですか。（○は1つ） また、活用したことがありますか。（○は1つ）

1. 知っている

2. 知らない

1. 知っているに○をつけた方のみ



1. 活用したことがある

2. 活用したことはない

問 12 宇治市の子育てに役立つ情報はどのように入手していますか。（○はいくつでも）

1. 市政だより

2. 新聞

3. 学校からの配布物

4. 図書館に置いてあるチラシ

5. いつも行く施設（病院や飲食店、市役所や公民館など）に置いてあるチラシ

6. ラジオ（FM うじ 88.8MHz）

7. ホームページ

8. SNS

9. 入手していない

10. その他（

）

問 13 現状や今後に関して、ご意見がございましたらお聞かせください。

以上で終わりです。ご協力いただき、ありがとうございました。

「宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」の 第1回中間見直しにかかる意識・実態調査

宇治市子どもの読書活動推進委員会
（事務局：宇治市教育委員会生涯学習課）

宇治市では子どもの読書活動を推進するため「宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」を策定しており、令和7年度に中間見直しを行うこととしております。

この調査は、子どもの読書活動についてお子さんやご家庭の実態を調査し、計画見直しの資料とするために実施するものです。調査は無記名であり、また、回答はすべて統計的に処理し、上記の目的以外に使用することはありません。2分程度の簡単な内容ですので、ぜひご協力いただきますよう、お願いいたします。

＜回答方法＞

スマートフォン等で右の二次元コードを読み込むか、
パソコン等で次のアドレスにアクセスしてください。
（アドレス）



<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?id=1749522901603>

＜回答期限＞

令和7年7月11日（金）

質問文中の「お子さん」とは、この調査用紙を持ち帰ったお子さんのことです。

また、ここで言う本には電子書籍も含まれます。教科書、学習参考書、マンガ、雑誌は除きます。

問1 あなたは本を読むことが好きですか。（○は1つ）

- | | | |
|-------|---------------|---------------|
| 1. 好き | 2. どちらかといえば好き | 3. どちらかといえば嫌い |
| 4. 嫌い | 5. わからない | |

問2 あなたは子どもの頃に本を読みましたか。（○は1つ）

- | | | |
|-----------|----------------|--------------|
| 1. よく読んだ | 2. どちらかといえば読んだ | 3. あまり読まなかった |
| 4. 読まなかった | 5. わからない | |

問3 あなたは子どもの頃、誰かに本を読んでもらったことがありましたか。（○は1つ）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. よく読んでもらったことがある | 2. たまに読んでもらったことがある |
| 3. あまり読んでもらったことがない | 4. 覚えていない |

問4 あなたはお子さんに本を読んで聞かせることがありますか。（○は1つ）

- | | | |
|--------------|---------------|--------------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 2～3日に1回くらい | 3. 1週間に1回くらい |
| 4. 2週間に1回くらい | 5. 1か月に1回くらい | 6. ほとんど読まない |

問5 あなたのお子さんは本が好きだと思いますか。（○は1つ）

- | | | |
|-------|---------------|---------------|
| 1. 好き | 2. どちらかといえば好き | 3. どちらかといえば嫌い |
| 4. 嫌い | 5. わからない | |

問6 あなたはお子さんに本を与えるとき、どのようにしてその本を用意しますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|------------|------------|--------------|
| 1. 家にある本 | 2. 購入する | 3. 図書館で借りる |
| 4. 知人に借りる | 5. 知人からもらう | 6. 電子書籍を用意する |
| 7. 特に用意しない | 8. その他 () | |

問7 あなたはお子さんを子どもだけで遊ばせるとき、どうすることが多いですか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|---------------|----------------------|
| 1. テレビを見せる | 2. DVDや動画を見せる | 3. ゲームをさせる(スマホゲーム含む) |
| 4. 本を読ませる | 5. おもちゃで遊ばせる | 6. 子どもだけで遊ばせることはない |
| 7. その他 () | | |

問8 あなたはお子さんと一緒にどのくらい図書館に行くことがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 2～3日に1回 | 3. 1週間に1回 |
| 4. 2～3週間に1回 | 5. 1か月に1回 | 6. 2～3か月に1回 |
| 7. 半年に1回 | 8. 1年に1回 | 9. ほとんど行かない |

問9 どのような工夫や環境があればお子さんと一緒に(もっと)図書館に行きたいと思いますか。
問8で9と答えた方もお答えください。(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 子どものための本のコーナーが充実している |
| 2. 本以外にもDVDなどが充実している |
| 3. 図書館が近くにある |
| 4. 紙芝居や絵本の読み聞かせ、お話会などの催しがある |
| 5. 子どものための催しだけでなく、子どもを持つ親のための催しがある |
| 6. 催しに関する情報を手軽に手に入れることができる |
| 7. 親が子どもと一緒にくつろげる場所がある |
| 8. 保育のためのスペースがある(授乳・オムツ替えなどができる場所がある) |
| 9. 図書館に行く必要を感じない。または図書館に行きたいと思わない。 |
| 10. その他 () |

問10 図書館以外の宇治市の施設(ゆめりあうじ、生涯学習センター、青少年センターなど)に、子ども向けの本が置いてあることをご存知ですか。(○は1つ) また、活用したことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

1. 知っているに○をつけた方のみ

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 活用したことがある | 2. 活用したことはない |
|--------------|--------------|

問11 宇治市の子育てに役立つ情報はどのように入手していますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------------|---------------------------------------|------------------|
| 1. 市政だより | 2. 新聞 | 3. 幼稚園・保育所からの配布物 |
| 4. 図書館に置いてあるチラシ | 5. いつも行く施設(病院や飲食店、市役所や公民館など)に置いてあるチラシ | |
| 6. ラジオ(FM うじ 88.8MHz) | 7. ホームページ | 8. SNS |
| 9. 入手していない | 10. その他 () | |

問12 現状や今後に関して、ご意見がございましたらお聞かせください。

以上で終わります。ご協力いただき、ありがとうございました。

「宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」の 第1回中間見直しにかかる意識・実態調査

宇治市子どもの読書活動推進委員会:
(担当課: 宇治市教育委員会学校教育課)

宇治市では子どもの読書活動を推進するため「宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」を策定しており、令和7年度に計画の中間見直しを行うこととしております。

この調査は、子どもの読書活動について学校での実態を調査し、計画見直しの資料とするために実施するものです。

つきましてはお手数ではございますが、には○を、()には当てはまる答えを記入していただきまして、学校教育課宛にご返送いただきますようよろしくお願いいたします。

学校名:

1 図書館教育の充実と学校図書館機能の利活用について

学校図書館は学校図書館法及び学習指導要領、学校図書館ガイドラインによって、その機能・役割が定められるとともに、児童生徒の読書活動や学習活動の充実に向けた積極的な利活用を進めていく必要があります。

現在、各校とも読書活動推進計画を作成し、各教科の年間指導計画等にもとづき、図書館教育の充実を図っていただいているところかと思いますが、今後の図書館機能の充実と利活用にあたっての状況をお聞かせください。

①読書センターとしての機能（読書に親しむきっかけや自由な読書活動の場の提供、読書の楽しさを伝える取組、読書の習慣化）

- | | | |
|--------------|--------------|-------|
| 1 十分機能している | 2 おおむね機能している | 3 ふつう |
| 4 あまり機能していない | 5 全く機能していない | |

②学習センターとしての機能（図書館資料を使って授業を行うなど教科等の日常的な指導への活用、学習に使用する資料整備・提供や児童生徒の学習の成果物の蓄積・活用）

- | | | |
|--------------|--------------|-------|
| 1 十分機能している | 2 おおむね機能している | 3 ふつう |
| 4 あまり機能していない | 5 全く機能していない | |

③情報センターとしての機能（利用指導の取組、情報活用能力育成、資料の更新（情報の最新化のための、図書の入替など））

- | | | |
|--------------|--------------|-------|
| 1 十分機能している | 2 おおむね機能している | 3 ふつう |
| 4 あまり機能していない | 5 全く機能していない | |

4 あまり機能していない、5 全く機能していないと回答の場合、機能の充実にあたってどのようなことが課題か、お聞かせください。

現状や今後に関してご意見がございましたらお聞かせください。

2 蔵書冊数について

現在の蔵書整備に対してどう思われますか？（○はひとつ）

- | | | |
|--------------|--------------|-------|
| 1 満足している | 2 おおむね満足している | 3 ふつう |
| 4 あまり満足していない | 5 不満足 | |

現状や今後に関してご意見がございましたらお聞かせください。

3 学校図書館内の環境について

学校図書館の環境についてどのような課題がありますか？

4 学校司書配置について

学校図書館司書の現在の10名体制についてどう思われますか？（○はひとつ）

- | | | |
|--------------|--------------|-------|
| 1 満足している | 2 おおむね満足している | 3 ふつう |
| 4 あまり満足していない | 5 不満足 | |

現状や今後に関してご意見がございましたらお聞かせください。

[]

5 団体貸出について

市立図書館の団体貸出制度についてどう思われますか？

- | | | |
|--------------|--------------|-------|
| 1 満足している | 2 おおむね満足している | 3 ふつう |
| 4 あまり満足していない | 5 不満足 | |

現状や今後に関してご意見がございましたらお聞かせください。

[]

6 学校図書館ボランティアについて

現状や今後に関してご意見がございましたらお聞かせください。

[]

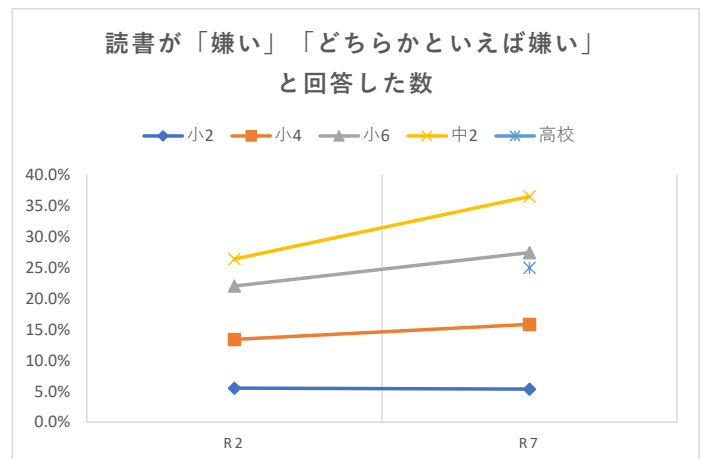
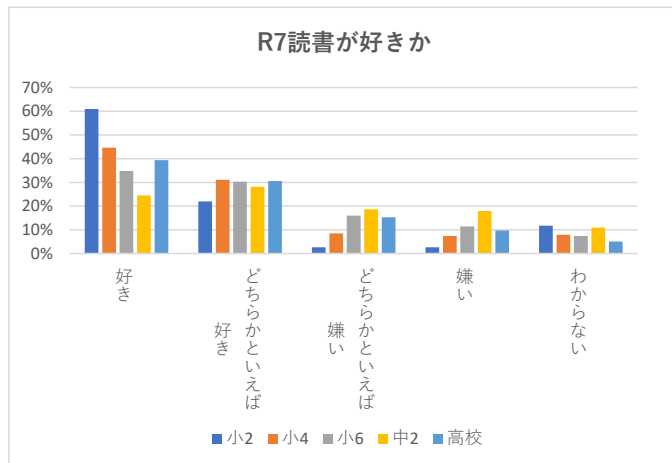
以上で終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）第1回中間見直しにかかる意識・実態調査（単純集計）
＜小中学生・高校生等＞

問 1 あなたは本を読むことが好きですか。

R7	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合	高校 回答数	高校 割合
	1	好き	114	61.0%	79	44.6%	61	34.9%	67	24.5%	85	39.4%
	2	どちらかといえば好き	41	21.9%	55	31.1%	53	30.3%	77	28.1%	66	30.6%
	3	どちらかといえば嫌い	5	2.7%	15	8.5%	28	16.0%	51	18.6%	33	15.3%
	4	嫌い	5	2.7%	13	7.3%	20	11.4%	49	17.9%	21	9.7%
	5	わからない	22	11.8%	14	7.9%	13	7.4%	30	10.9%	11	5.1%
		無回答	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		計	187		177		175		274		216	

R2	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合
	1	好き	141	64.7%	98	41.0%	93	34.7%	138	34.7%
	2	どちらかといえば好き	40	18.3%	81	33.9%	97	36.2%	120	30.2%
	3	どちらかといえば嫌い	6	2.8%	24	10.0%	36	13.4%	63	15.8%
	4	嫌い	6	2.8%	8	3.3%	23	8.6%	42	10.6%
	5	わからない	22	10.1%	26	10.9%	17	6.3%	33	8.3%
		無回答	3	1.4%	2	0.8%	1	0.4%	1	0.3%
		計	218		239		268		398	



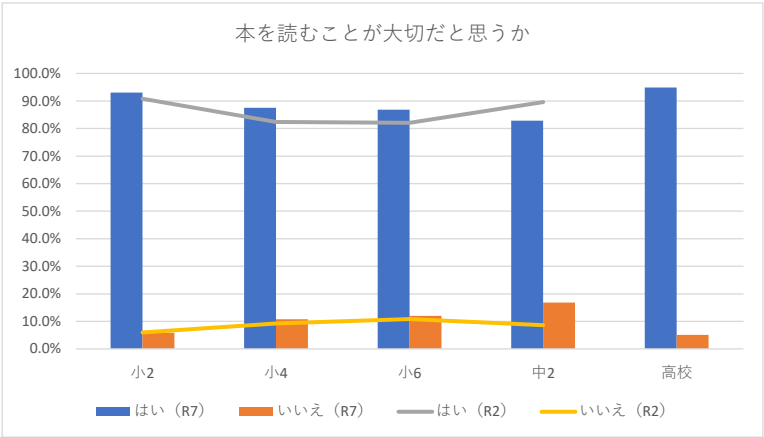
【分析結果】

- ・読書が好きと回答した割合は、学年が上がるとともに減少する傾向がある。
- ・読書が「嫌い」「どちらかといえば嫌い」と回答した割合は、令和2年調査と比べて全体的に増加傾向である。

問 2 あなたは本を読むことは大切だと思いますか。

R7	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合	高校 回答数	高校 割合
	1	はい	174	93.0%	155	87.6%	152	86.9%	227	82.8%	205	94.9%
	2	いいえ	11	5.9%	19	10.7%	21	12.0%	46	16.8%	11	5.1%
		無回答	2	1.1%	3	1.7%	2	1.1%	1	0.4%	0	0.0%
		計	187		177		175		274		216	

R2	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合
	1	はい	198	90.8%	197	82.4%	220	82.1%	355	89.6%
	2	いいえ	13	6.0%	22	9.2%	29	10.8%	34	8.6%
		無回答	7	3.2%	20	8.4%	19	7.1%	7	1.8%
		計	218		239		268		396	



【分析結果】

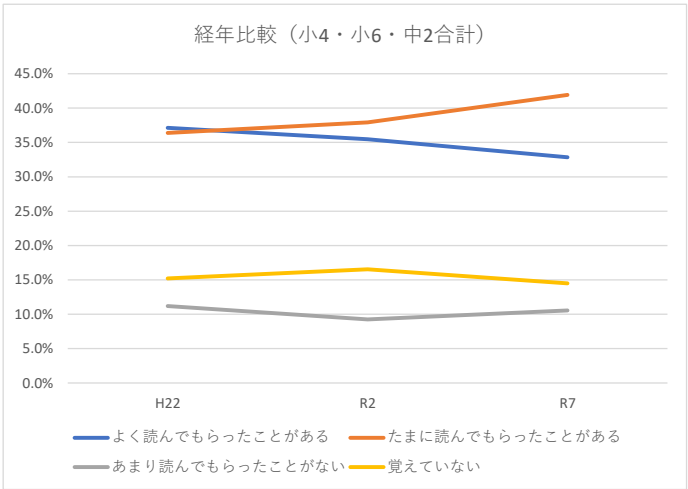
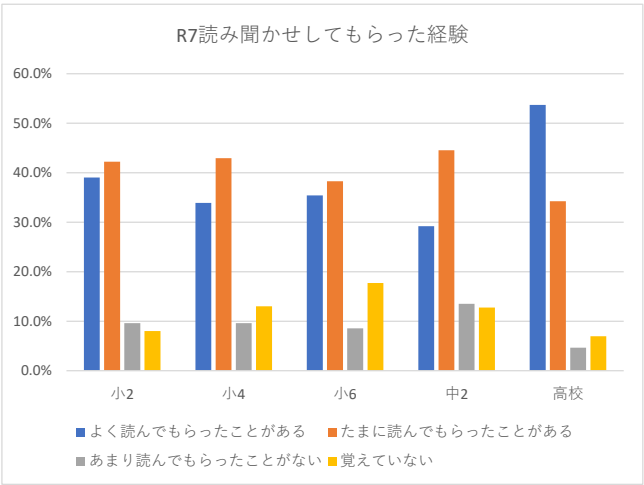
- ・ いずれの学年でも本を読むことが大切だと考える人が多い。
- ・ 令和2年調査に比べて、中学2年生で「いいえ」と回答した割合が増加している。

問 3 あなたはだれかに本を読んでもらったことがありますか。

R7	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合	高校 回答数	高校 割合
	1	よく読んでもらったことがある	73	39.0%	60	33.9%	62	35.4%	80	29.2%	116	53.7%
	2	たまに読んでもらったことがある	79	42.2%	76	42.9%	67	38.3%	122	44.5%	74	34.3%
	3	あまり読んでもらったことがない	18	9.6%	17	9.6%	15	8.6%	37	13.5%	10	4.6%
	4	覚えていない	15	8.0%	23	13.0%	31	17.7%	35	12.8%	15	6.9%
		無回答	2	1.1%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%
		計	187		177		175		274		216	

R2	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合
	1	よく読んでもらったことがある	設問なし		91	38.1%	95	35.4%	131	32.9%
	2	たまに読んでもらったことがある			84	35.1%	105	39.2%	157	39.4%
	3	あまり読んでもらったことがない			26	10.9%	25	9.3%	30	7.5%
	4	覚えていない			37	15.5%	41	15.3%	75	18.8%
		無回答			1	0.4%	2	0.7%	5	1.3%
		計			239		268		398	

H22	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合
	1	よく読んでもらったことがある	設問なし		102	44.0%	94	37.2%	148	30.3%
	2	たまに読んでもらったことがある			83	35.8%	92	36.4%	181	37.0%
	3	あまり読んでもらったことがない			22	9.5%	32	12.6%	56	11.5%
	4	覚えていない			25	10.8%	35	13.8%	103	21.1%
		無回答			0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
		計			232		253		489	



【分析結果】

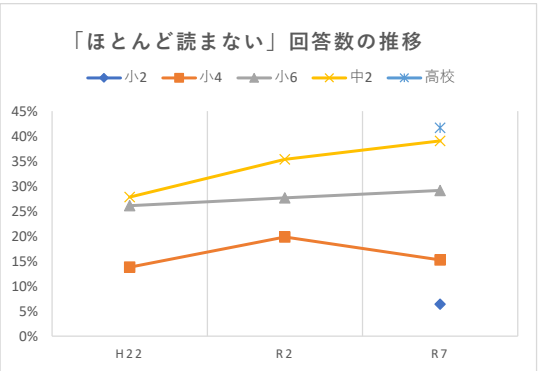
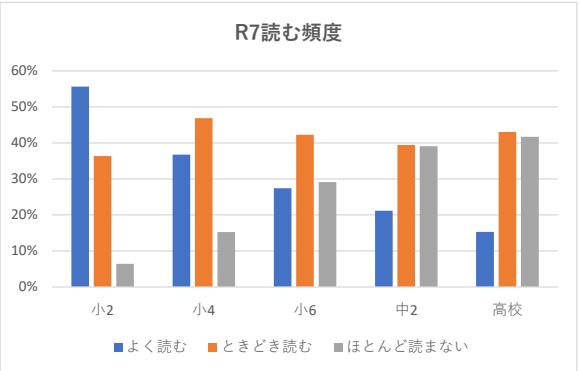
- ・「よく読んでもらったことがある」「たまに読んでもらったことがある」と回答した割合がどの学年でも多い。
- ・平成22年から比較し、「よく読んでもらったことがある」が減少し、「たまに読んでもらったことがある」が増加する傾向である。

問4 あなたは本を読みますか。

R7	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合	高校 回答数	高校 割合
	1	よく読む	104	55.6%	65	36.7%	48	27.4%	58	21.2%	33	15.3%
	2	ときどき読む	68	36.4%	83	46.9%	74	42.3%	108	39.4%	93	43.1%
	3	ほとんど読まない	12	6.4%	27	15.3%	51	29.1%	107	39.1%	90	41.7%
		無回答	3	1.6%	2	1.1%	2	1.1%	1	0.4%	0	0.0%
	計		187		177		175		274		216	

R2	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合
選択肢が異なる	1	よく読む	設問なし		154	43.0%	151	44.4%	159	36.1%
	2	読みたいがあまり読めない			80	22.3%	92	27.1%	124	28.1%
	3	ほとんど読まない			71	19.8%	94	27.6%	156	35.4%
		無回答			53	14.8%	3	0.9%	2	0.5%
	計				358		340		441	

H22	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合
選択肢が異なる	1	よく読む	設問なし		151	65.1%	129	51.0%	217	44.4%
	2	読みたいがあまり読めない			38	16.4%	55	21.7%	125	25.6%
	3	ほとんど読まない			32	13.8%	66	26.1%	136	27.8%
		無回答			11	4.7%	3	1.2%	11	2.2%
	計				232		253		489	



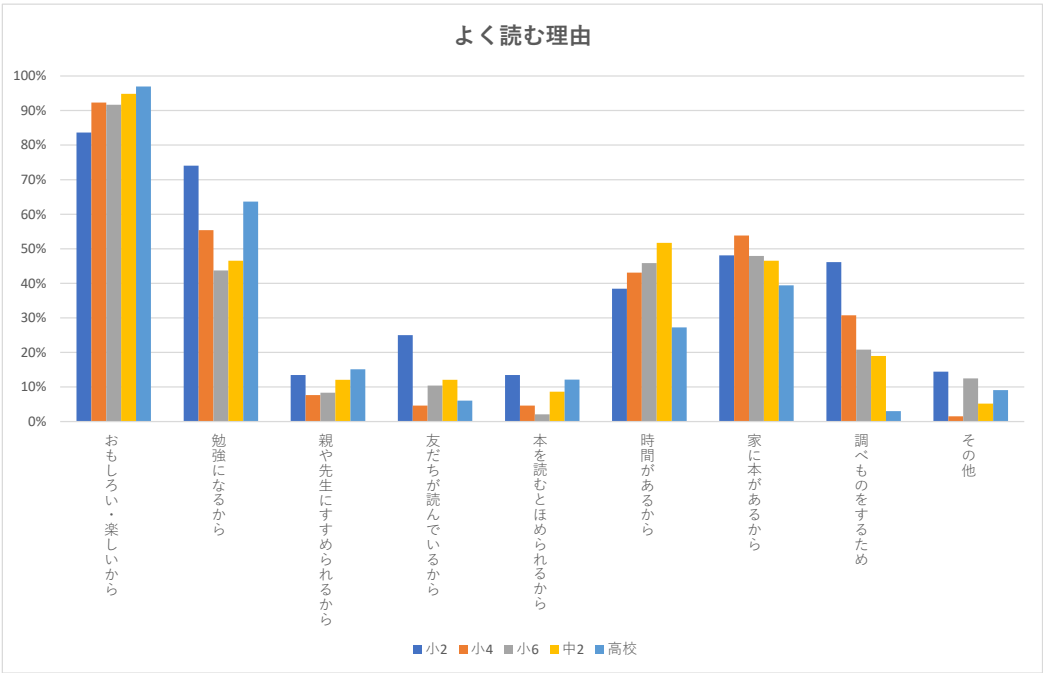
【分析結果】

- ・学年と共に「よく読む」と回答した割合が減少する傾向がある。
- ・「ほとんど読まない」と回答した割合は、小学4年生では令和2年と比較して減少しているが、小学6年生・中学2年生では増加している。

問 4 - 1 よく読む理由は。

選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合	高校 回答数	高校 割合
1	おもしろい・楽しいから	87	83.7%	60	92.3%	44	91.7%	55	94.8%	32	97.0%
2	勉強になるから	77	74.0%	36	55.4%	21	43.8%	27	46.6%	21	63.6%
3	親や先生にすすめられるから	14	13.5%	5	7.7%	4	8.3%	7	12.1%	5	15.2%
4	友だちが読んでいるから	26	25.0%	3	4.6%	5	10.4%	7	12.1%	2	6.1%
5	本を読むとほめられるから	14	13.5%	3	4.6%	1	2.1%	5	8.6%	4	12.1%
6	時間があるから	40	38.5%	28	43.1%	22	45.8%	30	51.7%	9	27.3%
7	家に本があるから	50	48.1%	35	53.8%	23	47.9%	27	46.6%	13	39.4%
8	調べものをするため	48	46.2%	20	30.8%	10	20.8%	11	19.0%	1	3.0%
9	その他	15	14.4%	1	1.5%	6	12.5%	3	5.2%	3	9.1%
	計	371		191		136		172		90	

その他内容
小2 になりたい人になれるから/読みたくなるから/皆に誘われるから/皆に誘われるから
小4 歴史が好きだから
小6 疲れたことや、嫌なことを忘れて読める。/友達と一緒に読むととても楽しいから/隙間時間に本を読んでいると、いろいろな知識が身について、隙間時間の間にも物語の世界に入れるから。/本を読んでいるときにその場面を想像すると、面白いから/小説とかが好きだから/歴史が好きでどんな風に戦ったなどが分かるから。
中2 読むことが幸せに感じるから/本を読む以外にやる事がないから
高校 わくわくするから/本を読むと新しい知識を得ることができるから



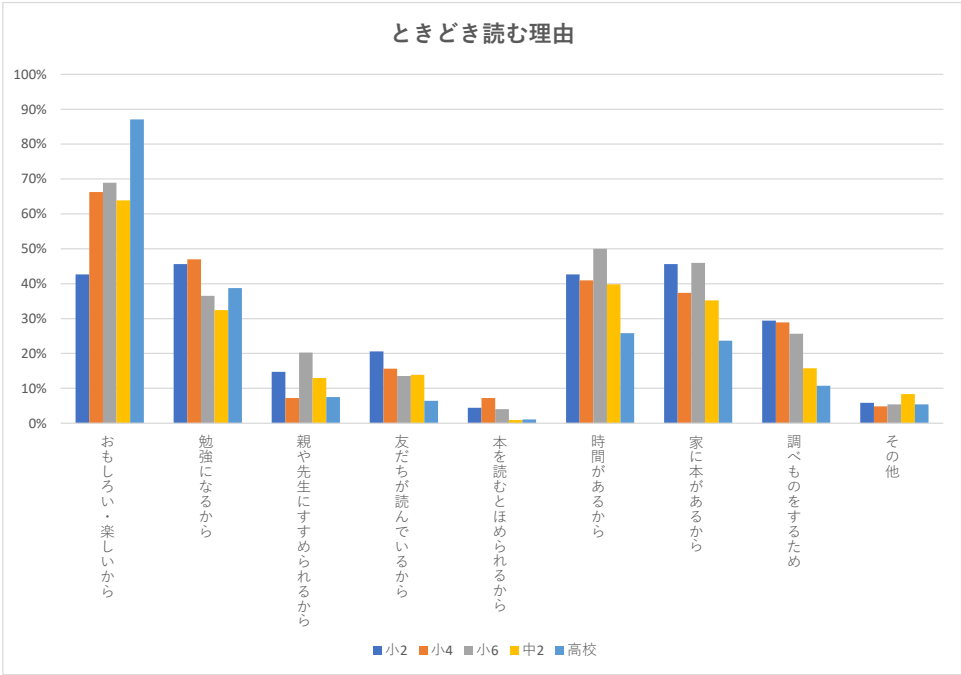
【分析結果】

- ・「勉強になるから」と回答した割合は学年と共に減少する傾向である。
- ・「友だちが読んでいるから」と回答した割合は小学2年生は多いが、その他の学年では友だちの影響が少ない傾向である。
- ・「調べものをするため」と回答した割合は学年と共に減少している。

問 4－2 ときどき読む理由は。

選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合	高校 回答数	高校 割合
1	おもしろい・楽しいから	29	42.6%	55	66.3%	51	68.9%	69	63.9%	81	87.1%
2	勉強になるから	31	45.6%	39	47.0%	27	36.5%	35	32.4%	36	38.7%
3	親や先生にすすめられるから	10	14.7%	6	7.2%	15	20.3%	14	13.0%	7	7.5%
4	友だちが読んでいるから	14	20.6%	13	15.7%	10	13.5%	15	13.9%	6	6.5%
5	本を読むとほめられるから	3	4.4%	6	7.2%	3	4.1%	1	0.9%	1	1.1%
6	時間があるから	29	42.6%	34	41.0%	37	50.0%	43	39.8%	24	25.8%
7	家に本があるから	31	45.6%	31	37.3%	34	45.9%	38	35.2%	22	23.7%
8	調べものをするため	20	29.4%	24	28.9%	19	25.7%	17	15.7%	10	10.8%
9	その他	4	5.9%	4	4.8%	4	5.4%	9	8.3%	5	5.4%
	計	171		212		200		241		192	

その他内容
小2 噂話とか、おもしろそうだから
小4 僕は、亡くなったお母さんに、会いに行くために本を、読んでます。/夜、寝れないから。/小さい頃お母さんに寝る前読んでもらった/少し面白いから
小6 興味がある物をより良く楽しく読むため/学校で読む時/家族にすすめられたから。/お母さんに読めと言われるから
中2 小説で語彙力や理解力がつくし本をよく読むようになってから国語、社会の学力も上がっているから/朝読書があるから。/1人だけ好きな作者さんがいるから/朝読書の時・することがない時/字を読むのがあまり好きではないのですが、内容が面白い本があったら読みます。/好きな漫画の小説版だから/朝読書の時間が学校であるから。/暇だから/色々な視点やその人はどんな顔か、どんな描写かなどを想
高校 好きな小説のシリーズがあるから/自分にハマった本があまりないから/好きな俳優が出てくる映画を見てから、小説を読むのが好き映画より深く内容を知れて面白いけど、毎日読めない。授業が面白くないとき、暇な時に少し読む程度/漫画が好きだから/国語力上げるため語彙わかるようにする



【分析結果】

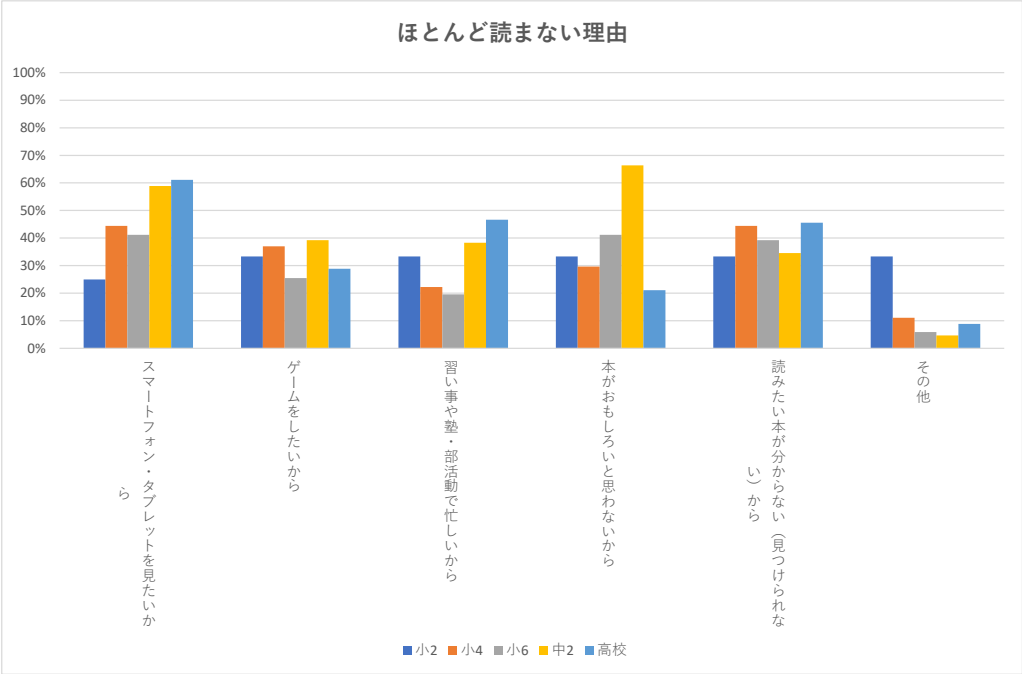
- ・「おもしろい・楽しいから」と回答した割合は学年と共に増加している。
- ・「時間があるから」と回答した割合は中高生になると減少傾向である。
- ・「家に本があるから」と回答した割合は中高生になると減少傾向である。
- ・「調べものをするため」と回答した割合は学年と共に減少している。

問 4－3 ほとんど読まない理由は。

選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合	高校 回答数	高校 割合
1	スマートフォン・タブレットを見たいから	3	25.0%	12	44.4%	21	41.2%	63	58.9%	55	61.1%
2	ゲームをしたいから	4	33.3%	10	37.0%	13	25.5%	42	39.3%	26	28.9%
3	習い事や塾・部活動で忙しいから	4	33.3%	6	22.2%	10	19.6%	41	38.3%	42	46.7%
4	本がおもしろいと思わないから	4	33.3%	8	29.6%	21	41.2%	71	66.4%	19	21.1%
5	読みたい本が分からない（見つけられない）から	4	33.3%	12	44.4%	20	39.2%	37	34.6%	41	45.6%
6	その他	4	33.3%	3	11.1%	3	5.9%	5	4.7%	8	8.9%
	計	23		51		88		259		191	

その他内容

- 小2
- 読むのが疲れるから
- 小4
- 長い文を読むのがあんまり好きじゃないか/携帯 タブレットを使うから本は読まないです/面白い本が家にあんまりないから
- 小6
- 本を読む気にならないし、本に集中ができないから。漫画や物語、占いとかの本は読む/自主トレーニングをするから/すぐにあきる
- 中2
- 本は大体長くて読むのが大変だから/読む面倒いから/面白い本がないから/興味のある本を全部読んでしまったから・アニメで全部見たから/おもんないから
本を沢山読みたいのに、課題が多いし、勉強しなくてはならないし、学校がとて忙しすぎる。最近、時間だけでなく、本を読む体力も気力も無くなってしまった。本を読まなくなったことで明らかに学力が低下している気がするが、どうしようもない事だ。/昔から本を読む習慣がないので、読もうと考えてても、後回しにしているから。/学業が忙しく読みたくても読めない/時間が無い。/特に読みたい本がない。紹介もあまりされないため読みたい本がない。/勉強に追われて読む時間がなくなる。/字を読むことが苦手だから/自ら本を読もうと思わないから
- 高校



【分析結果】

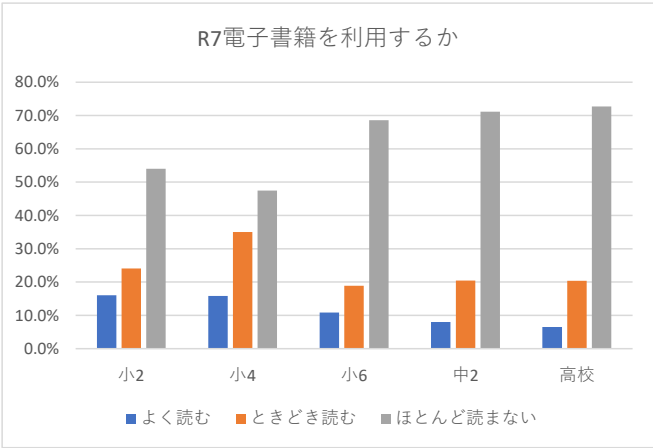
- ・「スマートフォン・タブレットを見たいから」と回答した割合は学年と共に増加している。
- ・「習い事や塾・部活動で忙しいから」と回答した割合は小学生では学年と共に減少傾向となり、中高生で増加している。
- ・「本がおもしろいと思わないから」と回答した割合は概ね学年と共に増加し、高校生で減少している。

問 5 あなたはパソコンやスマートフォン、タブレットなどをつかって本を読みますか。（学校の授業は除きます。）

R7	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合	高校 回答数	高校 割合
	1	よく読む	30	16.0%	28	15.8%	19	10.9%	22	8.0%	14	6.5%
	2	ときどき読む	45	24.1%	62	35.0%	33	18.9%	56	20.4%	44	20.4%
	3	ほとんど読まない	101	54.0%	84	47.5%	120	68.6%	195	71.2%	157	72.7%
		無回答	11	5.9%	3	1.7%	3	1.7%	1	0.4%	1	0.5%
		計	187		177		175		274		216	

（携帯小説を読んだことがあるか。）

設問内容・ 選択肢が 異なる	R2	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合
		1	ある	設問なし		設問なし		77	28.7%	204	51.3%
		2	ない					182	67.9%	187	47.0%
			無回答					9	3.4%	7	1.8%
			計					268		398	



【分析結果】
・小学2年生・4年生が電子書籍を利用する割合が高く、高学年以降は利用者が減少傾向である。

問 6 あなたが本をおもしろいと思ったのは どんときですか。（小中学生のみ）

選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合	高校 回答数	高校 割合
小2・4：1	お家の人に本を読んでもらったとき	114	61.0%	67	37.9%	—	—	—	—		
小2・4：2 小6～：1	学校で、先生や地いきの人が、読み聞かせやお話をしてくれたとき	69	36.9%	45	25.4%	45	25.7%	39	14.2%		
小2・4：3 小6～：2	図書館で、読み聞かせやお話会のイベントに参加したとき	61	32.6%	29	16.4%	16	9.1%	15	5.5%		
小2・4：4 小6～：3	友だちや先生が、紹介してくれた本を読んだとき	49	26.2%	48	27.1%	55	31.4%	90	32.8%		
小6～：4	授業（本の紹介文やポップ作成などの活動）	—	—	—	—	0	0.0%	0	0.0%		
5	選書会など、たくさん本を手にとったり、選んだりしたとき	41	21.9%	37	20.9%	44	25.1%	70	25.5%		
6	おもしろいと思ったことがない	13	7.0%	19	10.7%	24	13.7%	62	22.6%		
7	その他	22	11.8%	27	15.3%	30	17.1%	35	12.8%		
	無回答	13	7.0%	5	2.8%	3	1.7%	16	5.8%		
	計	382		277		217		327			

その他内容

小2

楽しいから。/みんなとよんだりしたりひとりでよんだりすると/初めて読んだ時/なりた人になるから/楽しそう/じぶんが、よみたくなったから。

小4

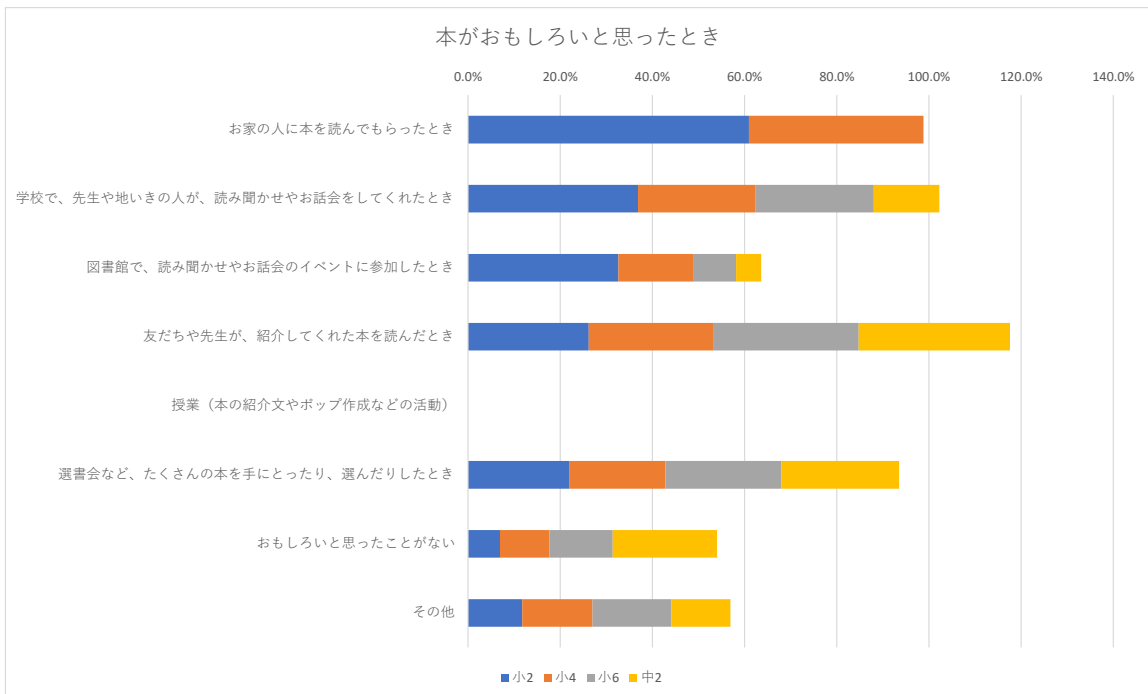
誰もいないところの所でたまたま出会ったから。/紙なのに面白いから/ワクワクするからです。/歴史を読んだらワクワクかんがえる。/織田信長の本を見た時/本自体が面白い/面白い言葉が出てきたとき/好きな本を買ってもらって家で読む時/自分で読んで意味が分かった時/試しに読んでみたら。おもしろいとき/自分で読んで意味が分かった時/育成で本を読んだ時/勉強がはげむから。/1人で読んでいる時/たまに学校で本を借りる時。/たまたま新しい本を選ぶ時。/暇なときに読んだら面白かった/幼稚園でいっぱい呼んでももらったことがあるから/自分で読み終わった時/本を読んで勉強してほめられたから/電子図書など/情報がいっぱい載っているから/漫画のオチの時/自分で読んだ時/読んでみたら面白かった。/歴史のことが分かった時/本をいっぱい読んだ時/好きなジャンルの本を手にとったとき

小6

家や学校で本を読んだ時に面白と思う。/面白から。/本にあったことを漫画して工夫しているところ/ぼーっと読んでる時/ライトノベルを読んでいる時/図書室の本を借りた時や、図書館の小説を借りてじっくり読んだ時/自分が読みたいと思った本を読んだとき/自分が見つけた本/暇なときに本を読んだとき/場面を想像している時/自分で気になって読み出した。/図書館に行って面白い本があって読んでからはまった。/読んでる時。/snsでの本の紹介/鉄道に関するほんがあるから/はじめて読んだ本がめっちゃ面白い時。/自分が本を見つけて読んだ時/兄弟が読んでいたから/図書館に一度連れて行ってもらってそこで本を読んでもみたらとても面白かったので、読むようになりました。/自分で適当に選んだら面白かった/自分で選んだとき/集中して読んでいるとき/物語などの結末を考えたり、それを知るとき。/自分が読みたいと思った本を読んだ時/自分がビビってきたやつを選んで読んで、面白かった時/姉にすめられて読んだ時/授業の単元に興味を持ったから/図書館で気になる本を見つけた時/謎が解けた時とか/1人で静かに読む時好きな本の続編が出た時

中2

趣味の本を読んだとき/小さい頃にいろんな本を読んだから。/自分で選んだ好きな本を読んでいる時/読んでる時/面白そうだから/読まないから分らない/物語がおもしろい時/自分で読んでいる時/サッカー選手の自伝を読んだとき。/共感できる内容の本があるから/自分の想像の斜め上の展開になったとき/自分で買った本を読んだ時/興味のある本を読んだ時・良い内容の本を読んだ時/興味のあるものを読んだ時/自分の興味があった場合/初めて自分で選んだ本を読んだとき/自分の興味のある本を読んだ時。/自分の選んだ本を読んでいる時/好きな本/本を読み終えたとき/内容がお面白かった時/好きなジャンルの本を読んだ時/ネットでおすすめの本を実際に買って読んだ時/本の内容がわかった時/授業で図書館に行った時/自分の興味のある物/自分が好きなジャンルだった時/世間的に人気な本を購入し、読んだとき/読書感想文などの課題/読んだことないから面白という概念がない/本の内容/見てみたら面白かった/分らなかったことが分かった時/自分で選んだ本/読んだ時



【分析結果】

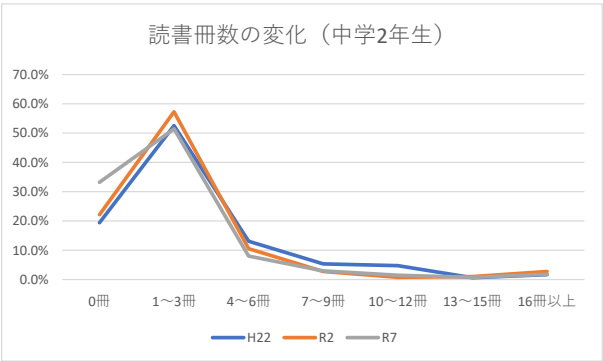
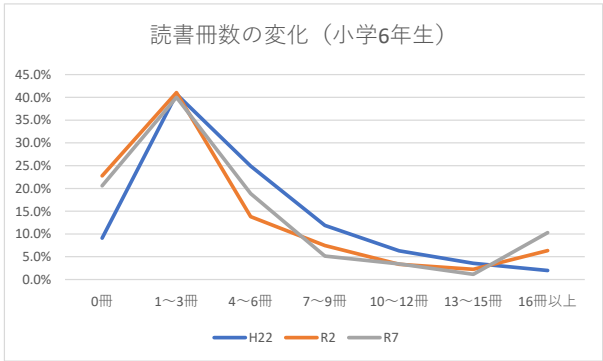
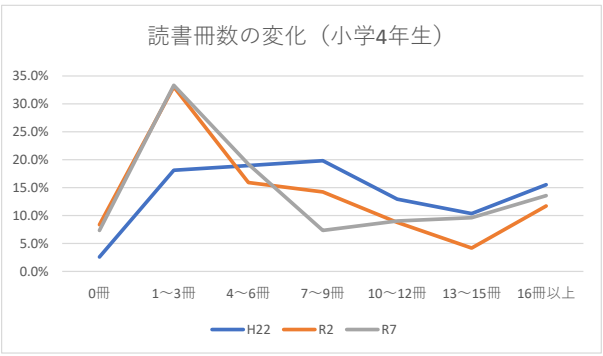
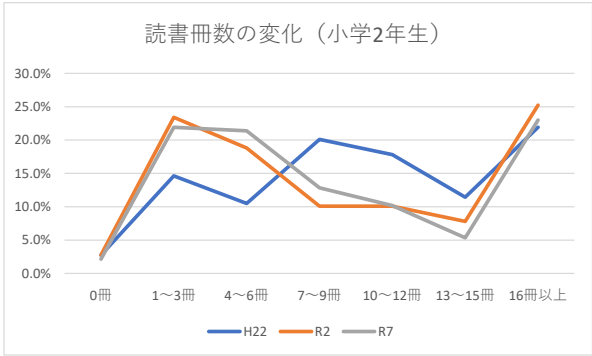
- ・低・中学年では読み聞かせがおもしろいと感じるきっかけとなる割合が高い。
- ・高学年・中学生では本の紹介や選書会と回答した割合が多い。

問7 あなたは1か月間に 本を何冊ぐらい読みますか。借りて読む本も含めて教えてください。

R7	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合	高校 回答数	高校 割合
	1	0冊	4	2.1%	13	7.3%	36	20.6%	91	33.2%	100	46.3%
	2	1～3冊	41	21.9%	59	33.3%	70	40.0%	141	51.5%	103	47.7%
	3	4～6冊	40	21.4%	34	19.2%	33	18.9%	22	8.0%	7	3.2%
	4	7～9冊	24	12.8%	13	7.3%	9	5.1%	8	2.9%	1	0.5%
	5	10～12冊	19	10.2%	16	9.0%	6	3.4%	4	1.5%	3	1.4%
	6	13～15冊	10	5.3%	17	9.6%	2	1.1%	2	0.7%	0	0.0%
	7	16冊より多い	43	23.0%	24	13.6%	18	10.3%	5	1.8%	2	0.9%
		無回答	6	3.2%	1	0.6%	1	0.6%	1	0.4%	0	0.0%
		計	187		177		175		274		216	

R2	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合
	1	0冊	6	2.8%	20	8.4%	61	22.8%	88	22.1%
	2	1～3冊	51	23.4%	79	33.1%	110	41.0%	228	57.3%
	3	4～6冊	41	18.8%	38	15.9%	37	13.8%	42	10.6%
	4	7～9冊	22	10.1%	34	14.2%	20	7.5%	11	2.8%
	5	10～12冊	22	10.1%	21	8.8%	9	3.4%	3	0.8%
	6	13～15冊	17	7.8%	10	4.2%	6	2.2%	4	1.0%
	7	16冊より多い	55	25.2%	28	11.7%	17	6.3%	11	2.8%
		無回答	4	1.8%	9	3.8%	8	3.0%	11	2.8%
		計	218		239		268		398	

H22	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合
	1	0冊	6	2.7%	6	2.6%	23	9.1%	95	19.4%
	2	1～3冊	32	14.6%	42	18.1%	103	40.7%	257	52.6%
	3	4～6冊	23	10.5%	44	19.0%	63	24.9%	64	13.1%
	4	7～9冊	44	20.1%	46	19.8%	30	11.9%	26	5.3%
	5	10～12冊	39	17.8%	30	12.9%	16	6.3%	23	4.7%
	6	13～15冊	25	11.4%	24	10.3%	9	3.6%	3	0.6%
	7	16冊より多い	48	21.9%	36	15.5%	5	2.0%	8	1.6%
		無回答	2	0.9%	4	1.7%	4	1.6%	13	2.7%
		計	219		232		253		489	



【分析結果】

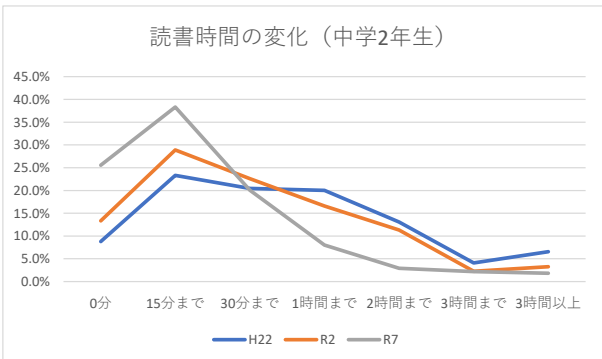
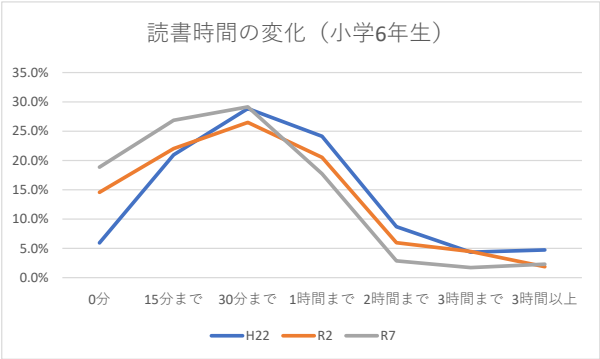
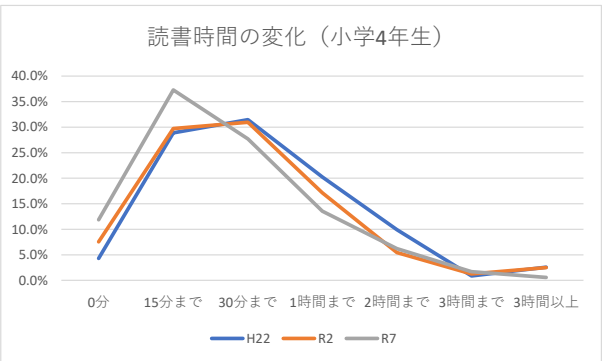
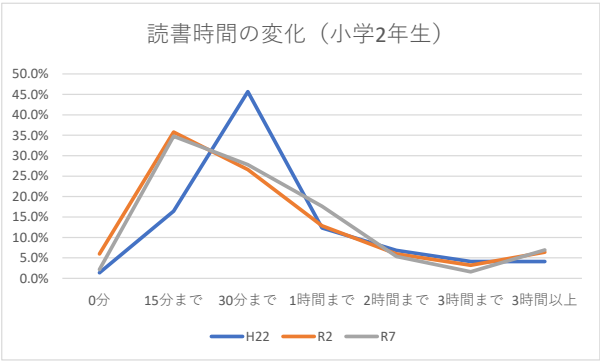
- ・いずれの学年でも、1～3冊と回答した割合が高い。
- ・0冊との回答が学年と共に多くなっている。また、令和2年と令和7年を比較すると、小学生では横ばいだが中学生では0冊が増加している。

問 8 あなたは本を読むのに、1日だいたいどのくらい時間を使いますか。

R7	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合	高校 回答数	高校 割合
	1	0分	4	2.1%	21	11.9%	33	18.9%	70	25.5%	71	32.9%
	2	15分まで	65	34.8%	66	37.3%	47	26.9%	105	38.3%	35	16.2%
	3	30分まで	52	27.8%	49	27.7%	51	29.1%	55	20.1%	44	20.4%
	4	1時間まで	33	17.6%	24	13.6%	31	17.7%	22	8.0%	28	13.0%
	5	2時間まで	10	5.3%	11	6.2%	5	2.9%	8	2.9%	20	9.3%
	6	3時間まで	3	1.6%	3	1.7%	3	1.7%	6	2.2%	7	3.2%
	7	3時間より多い	13	7.0%	1	0.6%	4	2.3%	5	1.8%	11	5.1%
		無回答	7	3.7%	2	1.1%	1	0.6%	3	1.1%	0	0.0%
		計	187		177		175		274		216	

R2	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合
	1	0分	13	6.0%	18	7.5%	39	14.6%	53	13.3%
	2	15分まで	78	35.8%	71	29.7%	59	22.0%	115	28.9%
	3	30分まで	58	26.6%	74	31.0%	71	26.5%	90	22.6%
	4	1時間まで	28	12.8%	41	17.2%	55	20.5%	66	16.6%
	5	2時間まで	13	6.0%	13	5.4%	16	6.0%	45	11.3%
	6	3時間まで	7	3.2%	3	1.3%	12	4.5%	9	2.3%
	7	3時間より多い	14	6.4%	6	2.5%	5	1.9%	13	3.3%
		無回答	7	3.2%	13	5.4%	11	4.1%	7	1.8%
		計	218		239		268		398	

H22	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合
	1	0分	3	1.4%	10	4.3%	15	5.9%	43	8.8%
	2	15分まで	36	16.4%	67	28.9%	53	20.9%	114	23.3%
	3	30分まで	100	45.7%	73	31.5%	73	28.9%	100	20.4%
	4	1時間まで	27	12.3%	47	20.3%	61	24.1%	98	20.0%
	5	2時間まで	15	6.8%	23	9.9%	22	8.7%	64	13.1%
	6	3時間まで	9	4.1%	2	0.9%	11	4.3%	20	4.1%
	7	3時間より多い	9	4.1%	6	2.6%	12	4.7%	32	6.5%
		無回答	20	9.1%	4	1.7%	6	2.4%	18	3.7%
		計	219		232		253		489	



【分析結果】

- ・全体的に読書時間は減少傾向である。
- ・0分との回答が学年と共に増加している。また、小学4年生以上では、0分の割合が平成22年以降増加している。

問9 あなたは本を読む時、どこで読むことが1番多いですか。

R7	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合	高校 回答数	高校 割合
	1	学校の教室	35	18.7%	36	20.3%	21	12.0%	128	46.7%	18	8.3%
	2	学校の図書室	39	20.9%	22	12.4%	34	19.4%	7	2.6%	7	3.2%
	3	図書館	22	11.8%	7	4.0%	3	1.7%	1	0.4%	1	0.5%
	4	家	68	36.4%	89	50.3%	95	54.3%	82	29.9%	122	56.5%
	5	全く読まない	2	1.1%	11	6.2%	17	9.7%	52	19.0%	49	22.7%
	6	その他	10	5.3%	8	4.5%	3	1.7%	3	1.1%	16	7.4%
		無回答	11	5.9%	4	2.3%	2	1.1%	1	0.4%	3	1.4%
		計	187		177		175		274		216	

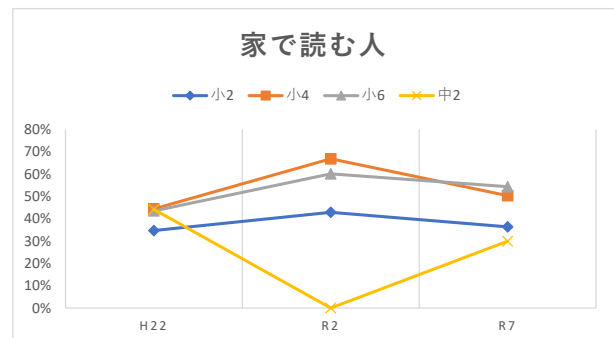
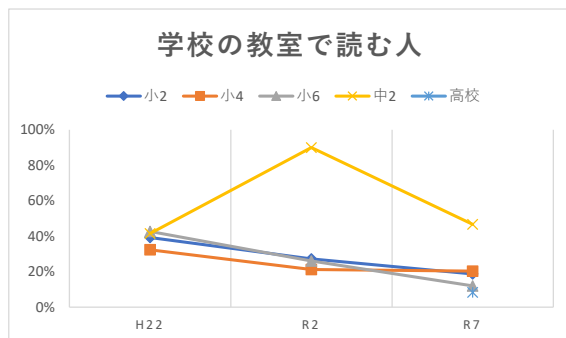
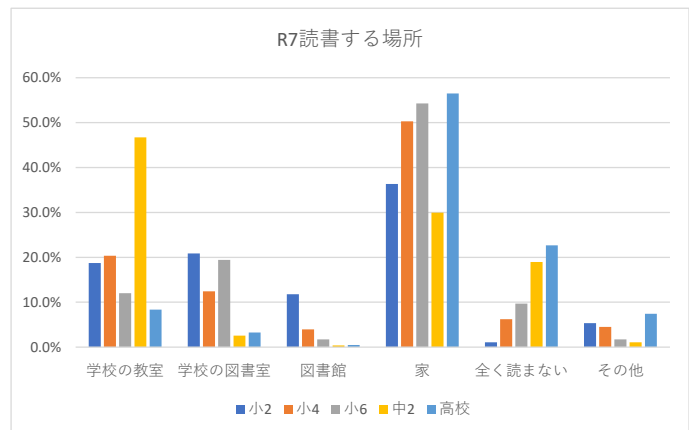
その他内容

小中学生 児童館・育成の回答が複数あったほか、いろんな場所で読む・塾の図書室・複数あてはまるとの回答があった。

高校生 通学中の電車やバス内との回答が多数あった。

R2	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合
選択肢が異なる	1	学校の教室	63	27.3%	46	21.2%	62	26.1%	207	90.0%
	2	学校の図書室	20	8.7%	16	7.4%	14	5.9%	8	3.5%
		学校のその他	15	6.5%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%
	3	図書館	17	7.4%	6	2.8%	6	2.5%	4	1.7%
	4	家	99	42.9%	145	66.8%	143	60.1%	0	0.0%
	6	その他	17	7.4%	4	1.8%	12	5.0%	0	0.0%
		無回答		0.0%		0.0%		0.0%	11	4.8%
		計	231		217		238		230	

H22	選択番号	選択肢	小2 回答数	小2 割合	小4 回答数	小4 割合	小6 回答数	小6 割合	中2 回答数	中2 割合
選択肢が異なる	1	学校の教室	86	39.3%	75	32.3%	108	42.7%	203	41.5%
	2	学校の図書室	22	10.0%	33	14.2%	9	3.6%	8	1.6%
		学校のその他	2	0.9%	0	0.0%	1	0.4%	1	0.2%
	3	図書館	22	10.0%	8	3.4%	11	4.3%	9	1.8%
	4	家	76	34.7%	103	44.4%	110	43.5%	216	44.2%
	6	その他	5	2.3%	5	2.2%	6	2.4%	20	4.1%
		無回答	6	2.7%	8	3.4%	8	3.2%	32	6.5%
		計	219		232		253		489	



【分析結果】

- ・全体的に家で読む人が多いが、中学生は「学校の教室」が最も多く、他学年と比較しても突出している。
- ・「全く読まない」と回答した割合が学年と共に増加している。
- ・中学生では、令和2年は家で読むとの回答が0だったが、令和7年は学校の教室に次ぐ回答数があった。

問 1 0 学校の図書室や 図書館が「もっと楽しく、もっと便利」になるために、あったらいいなと思うことは どのようなことですか。自由に 書いてください。

※回答をグループ分けして要約

小2	①蔵書の増加 「いっぱい本があったらいい」「みんなが好きそうな本をおいたら良いと思う」など ②本の内容・ジャンルの多様性を充実させる 「いろんな本があったらいいです」など ③静かな読書環境と読書マナーの徹底 「しずかでたのしくよめるとしよし」「ちゃんとかたづける」など ④読み聞かせの充実 「図書室の先生が、いつも読み聞かせをしてくれる」「読み聞かせしてくれるロボットがあったらいいな」など ⑤共有・協力・思いやりを育む図書室づくり 「みんなでやさしくつかう」「みんなが譲り合う方がいいと思う」など ⑥利便性・表示・機能性の向上 「図書室の本の名前がでかく見えるから便利だなと思います」「本を自動でとってくれるロボットがあったらいいな」など
小4	①本の充実と多様性 本の種類を広げてほしい、シリーズものを増やしてほしいといった要望が目立つ。歴史や学習本、絵本・読み聞かせ向けの本、占いの本、スポーツ・料理・工作といった実用・趣味系、そして漫画やアニメ関連の本を増やしてほしいとの意見も多く、特に「よく読まれる人気本を手に取りやすくする」「新刊が豊富に並ぶ」ことが望まれている。 ②探しやすいと案内機能の改善 本を探す手間を減らすため、地図を大きくして本の所在を一目で分かるようにしたい、カテゴリ分けを分かりやすくしてほしい、棚の並びを工夫してほしいといった要望が多い。また、検索機能の活用や、タブレット・コンピューター・ロボットなどデジタル案内の導入・活用、返却先・返却方法の案内を充実させたいという声も見られる。 ③学習体験を促すイベント・活動の充実 イベントや楽しい催しを通じて読書を好きになる機会を増やしたいという要望が多数ある。クイズ形式の遊びや読み聞かせ、学習と遊びを結びつけた取り組み、実践的な学習イベントなど、読書を主体的・対話的に楽しむ機会を求める声が目立つ。 ④静かで整った読書環境の整備 静かな空間の確保、机を離して配置する、静かな読書室の設置といった環境面の改善を求める意見がある。 ⑤デジタル化とICT活用の推進 タブレットで本を選ぶ、電子図書の導入、学校全体のデジタル環境と連携させた閲覧・検索の利便性向上など、デジタル面の強化を求める意見がある。 ⑥貸出制度や利用ルールの改善 借りられる冊数の緩和・見直し、借り期間の柔軟性、返却時の手続きの分かりやすさといった運用面の声も多い。 ⑦情報提供とおすすめの工夫 おすすめ本の紹介、イベント情報・新着案内の適切な発信、読みたい本のリクエスト機能の整備など、個人に合わせてサポートする工夫を求める声が多く見られる。本文の表紙やあらすじを分かりやすく示す工夫、入口に目次の案内を設ける案など、閲覧導線を分かりやすくする提案も多い。 ⑧子ども向けアプローチの工夫 読み聞かせを増やしたい、絵の多い本を増やしてほしい、遊びの本・学びの絵本・漫画の併置、友達と一緒に読む楽しさを促す仕掛け（クイズや共同体験）など、子どもたちの関心を引きつける演出や方法が求められている。
小6	①本の充実・ジャンル拡充 本の冊数・種類を増やしてほしいとの要望が目立つ。漫画・絵本・シリーズ物・アニメ関連・ゲーム系の本を多く置く、人気の本を増やす、1ヶ月ごとにおすすめを入れ替えるなど、幅広いジャンルと新刊・人気作の充実が求められている。 ②検索・案内・配置の改善 本の場所が分かりにくい、探すのに時間がかかるという声に対応する要望が多く見られる。パソコンでの検索、地図・案内板・あいうえお順の並び、ジャンル別・エリア別の棚分け、人気本の“わかりやすい場所”の設定などが挙げられている。また、「人気本の場所をわかりやすくする」「新刊・話題作の優先配置」「オススメ本の紙面表示や紹介文の工夫」など、利用者が本を選ぶ手助けとなる表示・運用が求められている。 ③選書・参加型運用 読みたい本を提案する仕組みを強化してほしいとの要望が強い。選書会以外にも、紙に書いて提出する方法、アンケート結果を基に配置する方法、児童が図書委員と連携して選書に関与する取り組みが挙げられている。 ④空間・環境・利用体験の工夫 静かな環境と、少し賑やかな雰囲気との両立を求める声が見られている。静かな個室、声を出して読めるスペース、床に座って読める場所、友達と共同で利用できるスペース、2つの部屋（静かな部屋と話して良い部屋）など、用途別スペースの設置が望まれている。 ⑤読書促進・モチベーション向上 スタンプやイベント、毎月のおすすめ本の紹介、読み聞かせの機会増加、ポップや掲示物による紹介、人気本の紹介キャンペーンなど、読書習慣の形成を支える施策が望まれている。 ⑥デジタル・IT活用 「すぐ読みたい本が出てくる」「検索・予約のデジタル化」「リコメンド機能の導入」といったデジタル活用を推進した要望が多い。
中2	①本の充実・多様化 - 漫画（アニメ・小説版も含める）を増やす、最新刊・シリーズ全巻を揃える、恋愛系やライトノベル、国際的なジャンルなど、さまざまなジャンルを増やす。 - 人気・話題の本をアンケートで反映して増やす、最近の本を取り入れる。 ②本の探し方・在庫・情報提供の改善 - 「どこに何があるか」をすぐ分かるようにする表・カード、検索機能の向上、著者名をわかりやすく示すなどの探しやすい表示。 - 本の貸出状況（誰が借りているか、返却日）を一目で確認できる機能。 - 読みやすい本、読みたい本がすぐ見つかるようにする工夫（例：難易度・字の大きさの工夫、シリーズ区分の分かりやすさ）。 ③空間づくりと設備の改善 - クッション・ソファの導入や椅子をやわらかめにし、長時間読める快適スペースの創出。 - ゴロゴロ読めるスペース、個室のスペースの設置、デスクライトの導入など、学習と読書が両立できる空間の創出。 - 静かで集中しやすい環境を望む一方、音楽などの適度なBGMを希望する意見もあり、静寂と適度な刺激のバランスが求められる。 - 電子図書・タブレット端末・検索端末の設置、借りやすさを高めるデジタル化を求める声が多い。 ④学習支援・集中環境の充実 - 授業中の図書室活用や、テスト前の学習スペースの確保、学習と読書を両立させる環境整備が希望されている。 ⑤プロモーション・紹介・参加型の情報発信 - ポップ、チラシ、ランキング、クイズ形式の紹介などで本の魅力を伝える。 - おすすめ本紹介コーナー、図書委員以外も参加できるおすすめ本の集約場所を希望。 - 季節・テーマ別の特集展示、シリーズ別の展示、学年別の推し本コーナーの導入、読書経験の共有スペースの設置を希望。 ⑥デジタル化・IT活用の推進 - 電子図書の普及、手元の端末で所蔵情報・在庫・検索結果をすぐ見られる環境。 - 借り入れ状況・返却日通知、予約機能、検索と在庫確認を統合したIT活用の強化。 ⑦図書館運用・本の購買のしくみ - アンケートを定期的に実施し、要望を本の購入や配置に反映する流れの整備。 - 人気本・話題本の特集、シリーズの全巻揃え、学年別おすすめ・志向に合わせた本のラインナップ配置。 - 貸出期間の延長など運用面の改善。 ⑧来館動機づけ・展示の工夫 - イベント性のある展示テーマ（世界のふしぎ、食べ物の本、推理小説フェア等）やクイズ形式の企画で来館を促進。 - 漫画・アニメ関連の特集で新規来館者を増やすを試み。

（高校）宇治市には図書館が3館ありますが、図書館が「もっと楽しく、もっと便利」になるために、あったら良いと思うことは どのようなことですか。自由に 書いてください。

※回答をグループ分けて要約

高校	①勉強・読書環境の充実 - 自習スペースや自習室、個室、座って机で読めるスペースの拡充など集中して学習できる場を希望 - 静かな環境と開放感を両立させる区分（静かな読書スペースと友人と話せるエリアの併設）を希望 - 長時間利用可能な時間帯の設定、開館時間の延長 - 大きな掲示や見出しで本の場所を見つけやすく、探求しやすい整理整頓を希望 ②本の在庫・ラインナップの充実 - 貸出可能な冊数の増加、ストックの確保、貸出待ち解消 - 新刊・話題作・人気作、映画原作、ライトノベル、漫画、理工書、受験・資格系の本の充実 - 学校向け特化本（検定・職業関係の本）や高校生向け実用書の拡充 - 地域連携による本の取り寄せや、同じ建物内でのジャンル分けの強化 ③アクセスと利便性の向上 - 学校帰りに寄れるよう駅近立地や駅前の導線改善、坂道対策などアクセス面の改善も要望 - 駅からのアクセス改善、バス路線の整備、駅前への新刊情報掲示 - 駅・駅近に返却ボックス設置、郵送での貸出・返却対応、自宅へ本を届けるサービス - 在庫情報のオンライン公開・予約機能の簡便化と充実 ④デジタル活用と情報提供 - 図書館の検索をスマホで可能にする、QRコードを活用した本の検索・表紙表示 - 図書館HP・アプリ・SNSで新着情報、在庫状況、予約状況をすぐ確認できるようにする - 電子書籍化・オンライン閲覧の拡大、予約・返却のオンライン化 ⑤読書を楽しむ場とイベント - 交流型のイベント（ビブリオバトル、読書会、親子で楽しめる部屋づくり） - 話題作・新刊の特集、映画原作のDVD貸出、流行の漫画の充実 - 利用者の年齢・興味に応じた本のおすすめ表示（ランキング・紹介文の掲示） - 親子で楽しめる読み聞かせ・子ども向け本の充実 ⑥施設の快適性と併設スペース - カフェ風スペースや軽食・ドリンク提供、休憩スペースの充実 - 静かな読書と軽い飲食を両立できる区画の設置、居心地の良いインテリア・照明 - 清潔な設備の維持とスタッフの対応改善（笑顔・親切さの向上） - 小中高生向けの居心地の良い空間づくりと、幅広い年齢層が使いやすい導線 ⑦学校・地域との連携 - 学校図書館・学校現場との連携強化、近隣中高生が利用しやすい仕組み - 地域の図書館・自治体との協力による自習スペースの提供、学習機会の拡充 - 学校・自治体と連携した紹介イベントや、ポスター・プリントでの情報発信
----	---

問 1 1 本を読むことが好きになるための工夫や行事など、思いつくことがあれば自由に書いてください。（小2以外）

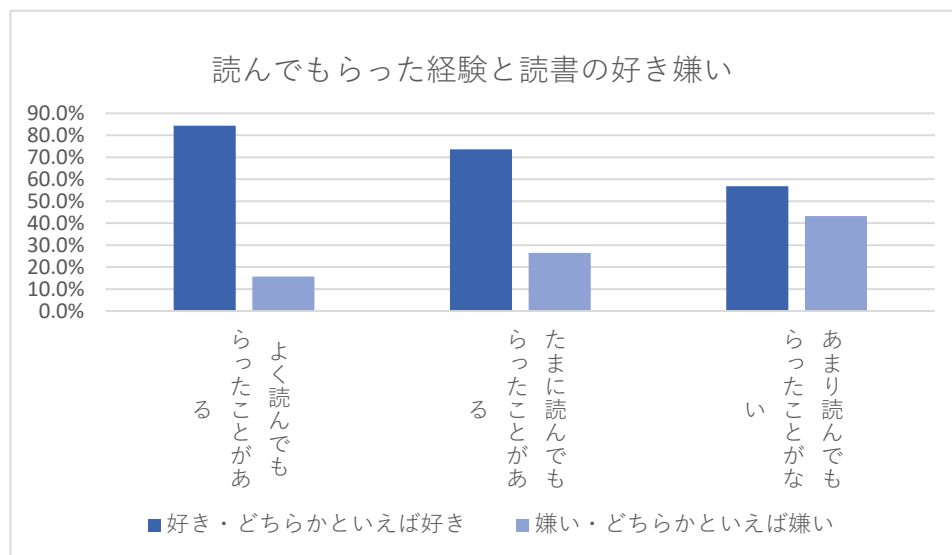
※回答をグループ分けして要約

小4	①学習機会・環境の充実 - 読書に適した時間・場を確保し、学校全体で読書を日常化する取り組みを重視する意見。 「空いた時間や暇な時間に本を読む」「読み聞かせ会を増やしてみる」「本の読み放題イベント」「図書スタンブラリー」など ②読書の魅力づくり・選書の工夫 - 子どもが「面白そうだ」と思える本を見つけやすくする工夫、導入のきっかけづくりを中心に置く意見。 「おすすめの本を読む」「漫画や絵本を増やしてほしい」「イラストがついている本、漢字が少ない本は読みやすい」など ③読書体験の演出・イベント化の促進 - 読書を楽しむ、イベント性・演出をもって展開するアイデア。 「本の読み聞かせをこまめにする」「ブックフェス」「ポップをつけて本を紹介する」「フローチャートでオススめを提示する」など ④読書のアクセシ性・多様性の確保 - 手に取りやすさ・多様な本の提供で、興味の幅を広げることを重視する意見。 「マンガ・絵本・歴史の本など、いろいろな本を置く」「電子図書を増やしてほしい」「本を増やす」など ⑤読書習慣の定着・自発性を高めるグループ - 個人の興味・好きを軸に、継続して読書を習慣化する取り組みを重視する意見。 「毎日少しずつ読む」「自分の好きな本から始める」「いろいろな本を読んで好きなシリーズを追う」「読書続ける努力を促す仕組み（例：続きが気になる仕掛け）」「お母さん・お父さんが読んでいた本をきっかけに読む」「みんなで一緒に読む・感想を共有する場を作る」など
小6	①興味喚起・モチベーション向上 - 入口の工夫を重視する意見 「面白い本やおすすめの本を教えてもらう」「友達に自分が面白いと思った本を紹介する」「興味が出るポスターや広告を出す」など - 難易度を下げつつ、入口での「手に取りやすさ」を高める意見 「アニメ・漫画化されたもの・人気の本を取り入れる」「人気のある本を増やす」「自分の好きなアニメなどの関連本から入る」など ②読みやすさ・導入の工夫 - 読みやすさの工夫を段階的・具体的に求める意見 「簡単な本から読ませる」「文字を大きく・絵本・漫画などの入口を活用」「あらすじを読む」など - 個別適性を重視する意見 「自分の理想の本に当てはまる本を読む」「自分に合いそうな本を見つけて、それを集中して読む」など、 ③読書習慣の形成・日課化・イベント化 - 読書を「日常のイベント」として位置づけ、継続的な機会（年間計画・行事としての読み聞かせ・読書会）を提案する意見 「本を読む日を作る」「隙間時間に読む」「朝の会の時間を活用する」「読み聞かせの時間を定期化（1ヶ月に一回など）」「読書大会・読書の時間を授業に設ける」など ④読書環境の充実・図書館・学校の整備 「図書室を増設する」「図書のラインナップ拡充」「本を知る授業を作る」「図書館アプリの活用」「選書会の開催」「本のジャンル分けて探しやすさを高める」など ⑤インセンティブ・報酬による動機づけ 「読むごとにポイント・スタンプ・しおりをプレゼント」「スタンブラリーの導入」「紙のしおり、図書カードの配布など、目に見える成果を提示して継続を促す」など ⑥読書の共有・交流（語り合い・紹介・協働） 「みんなで語り合う会」「紹介企画・交換企画」「読み聞かせを通じた交流（6年生の学年間読み聞かせ）」「読書の本・読書会・意見交換」など ⑦多様なジャンル・形式の本の提供 「漫画・絵本・アニメ系の小説・人気分野の本を揃える」「料理・工作・図鑑など、分野別のミニコーナーを設置」「幅広い本に触れる機会をつくる」「長めの本の読み聞かせを通じて続編へ誘導する」など ⑧表現・PR・宣伝の工夫 「ポスター・チラシ・広告などで「読書の魅力」を伝える」「人形を使った読み聞かせ」「自分の好きな本を紹介する機会を増やす」など
中2	①自分に合う本を見つける・興味を広げる工夫 「それぞれの人のあった本を探す」「自分の趣味や体験と重なる本だと読みやすい」「友達が選んできた本を読む」「人気の本を教室に置いておく」「漫画を置く」「色々なジャンルの本を読んでみる」など ②読書を促すイベント・場づくり（体験としての機会を作る） 「自分の好きな本・おすすめの本を紹介する行事があるといい」「選書会などの本に関する行事を秋に定期的に行う」「ビブリオバトル」「読み聞かせを増やす」「おすすめの本紹介会」「授業で本を読む時間を作る」「授業時間や図書室の活用を促進する」 ③学習支援・読みやすさの工夫 「短編集・100ページ未満の本をまず読み切ってみる」「漢字にふりがながついている本」「絵が多い本」「本の表紙だけでなく、読んだ感想も併記して紹介する」 「1人で黙々と読むより、数人で読む」「頭の中で登場人物を動かして読む」など ④成果・動機づけを感じる仕掛け 「本を読むと勉強になる／国語理解の向上につながる説明」「本を読む数や達成度に応じて景品・特典を設ける」「ポスターづくり・表紙紹介・読んだ感想を張り出すことで動機づけ」 「『今日のイチオシ』の追加や、人気本の展示・紹介」など ⑤交流・共有を深める取り組み 「友達の好きな本を読む」「みんなの好きな本を置く・共有する」「好きな本を探す時間を設ける」「面白さを共有するイベント・発表（オススめ本の紹介、感想発表など）」など ⑥内容の多様性・視点の広がりを目指す工夫 「人気・話題性の高い本の紹介（例：話題の本・ドラマ化関連本の紹介）」「漫画・絵本・短編・推理など、幅広いジャンルを用意」 「国立国会図書館などの体験（見学・資料活用）の紹介」「話題性のある本の紹介」など

高校	①学校・図書館の連携強化と授業・環境整備 「学校ごとに授業の内容に合わせた本をオススメする」「学校で朝読書の時間を設ける」「学校で年に1回本を配布して読書意欲を高める」 「図書館と学校が連携して、授業改善と読書機会の充実を図る」など ②読書イベント・体験型アクティビティ 「ビブリオバトルを実施する」「読書感想文コンテストを設ける」「読書週間・読書デー・読書を楽しむイベントを企画する」「自由参加の読書サークル・集まりを定期的開催する」 「映画化作品の原作本紹介をセットで行う等、体験型の機会を増やす」など ③推奨・リコメンドの工夫と情報提供 「有名著者のおすすめ本を紹介する」「読み手の興味・性格に合わせた本を探して提案する」「初めの一行だけを紹介するなど、読み始めのハードルを下げる」など ④デジタル・オンライン連携とICT活用 「性格診断などでおすすめジャンルを教える機能を検討する」「読んだ本の感想を書けるアプリを導入する」「オンライン図書館の普及・周知を強化する」 「映画になった本の原作紹介動画やショート動画要約を活用する」「QRコードでレビューへ誘導するなど、手軽に情報参照できる仕掛け」など ⑤読書のアクセス向上と環境整備 「本をわざわざ借りに行かなくても読める環境づくり（電子書籍化・貸し出しのデジタル化含む）」「図書館の本を自宅へ送るプロジェクトの検討」 「読書通帳・読書履歴をつくる仕組みの導入」「読書の機会を物理的・時間的に確保する配慮（時間割・学習時間内の読書導入など）」など ⑥物理的空間とコレクションの魅力向上 「図書館の横にカフェを設置して親しみやすさを演出」「表紙の美しい本や、手に取りやすいブックカバー・しおりの工夫」「絵本・漫画の充実、幅広いジャンルの本の配置」 「古本市・訳あり品販売など、購入機会の創出」など ⑦学習・知識・価値の訴求と難易度配慮 「勉強になる本・人生の教訓になる本の紹介を増やす」「難易度別・初心者向けの分類表示で読み始めを支援する」「読書を通じて身につくスキルや語彙・読解力についての情報提供」 「読書データの記録や雑学的要素を組み合わせる学習価値を可視化する」など ⑧モチベーション促進と評価設計 「読書に対するポイント制・景品交換の導入」「スタンプカード・スタンプラリー形式での継続動機づけ」「景品の豪華化や特典の多様化で読書意欲を高める」など ⑨地域連携と資源活用の推進 「市としての古本市・古本売買の機会を設定」「複数の図書館で共通のおすすめ本を選ぶなど連携の強化」「地域イベントや学校・家庭・自治体の協働で読書文化を育む」など
----	--

1. 読書の好き嫌い（問1）×本を読んでもらった経験（問3）

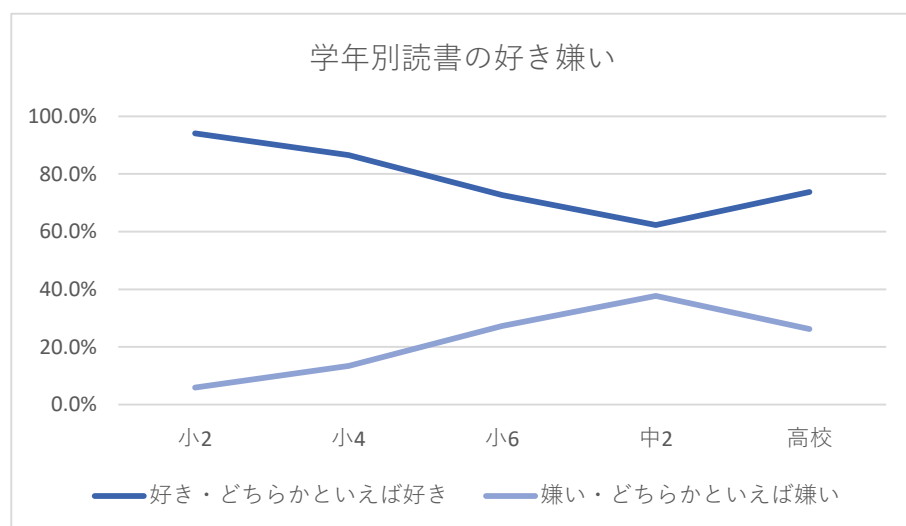
全体 本を読んでもらった経験	読書の好き嫌い	
	好き・どちらかといえば好き	嫌い・どちらかといえば嫌い
よく読んでもらったことがある	84.3%	15.7%
たまに読んでもらったことがある	73.6%	26.4%
あまり読んでもらったことがない	56.8%	43.2%



【考察】本を読んでもらった経験が多いほど、読書が好きな子どもの割合が高い。

2. あなたは本を読むことが好きですか。（問1）

学年	好き・どちらかといえば好き	嫌い・どちらかといえば嫌い
小2	94.1%	5.9%
小4	86.6%	13.4%
小6	72.7%	27.3%
中2	62.3%	37.7%
高校	73.8%	26.2%

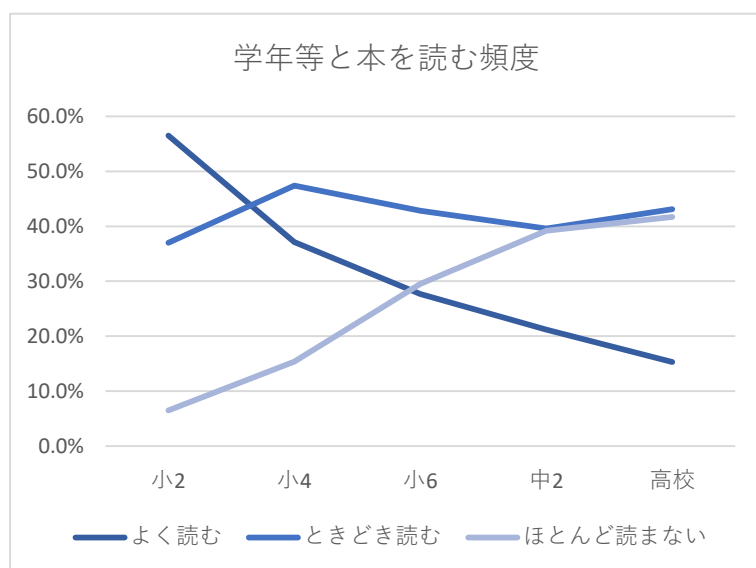


【考察】中学生までは学年が上がる程、読書が「嫌い」「どちらかといえば嫌い」と回答する割合が増えていく。

高校生で減少している原因は、回答者層の違いによるものと推測される。

3. あなたは本を読みますか。（問4）

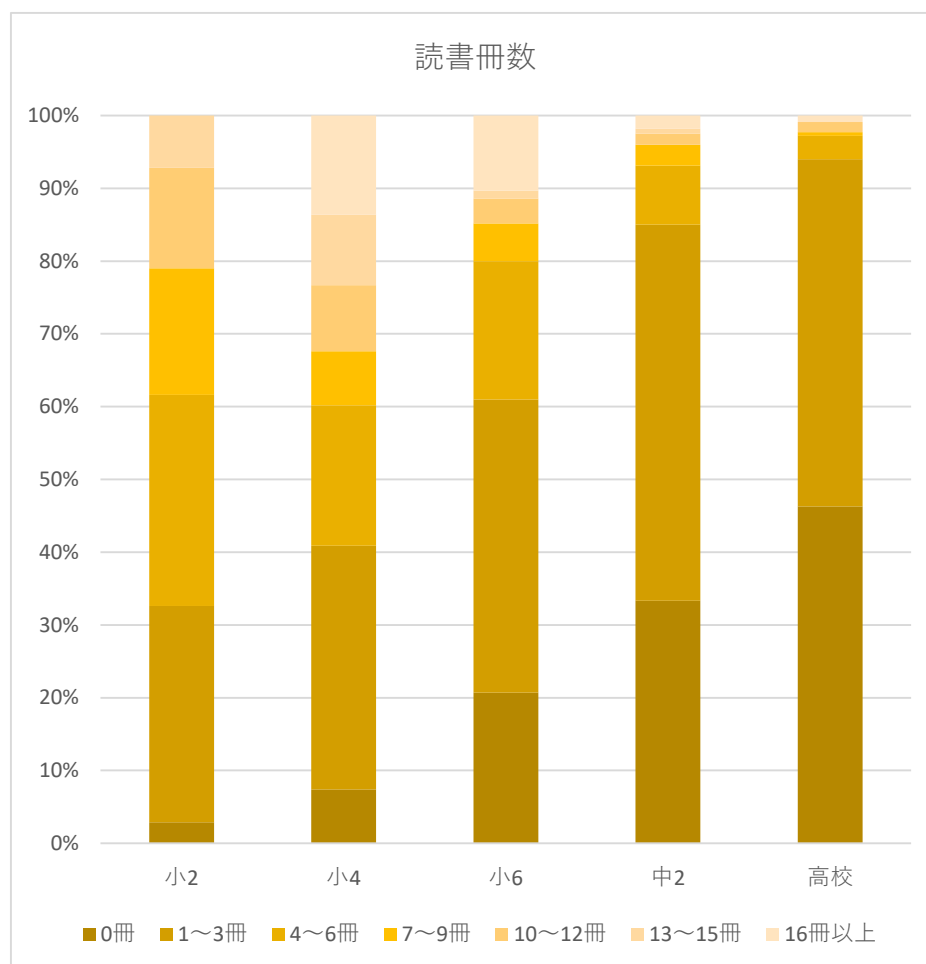
学年	よく読む	ときどき読む	ほとんど読まない
小2	56.5%	37.0%	6.5%
小4	37.1%	47.4%	15.4%
小6	27.7%	42.8%	29.5%
中2	21.2%	39.6%	39.2%
高校	15.3%	43.1%	41.7%



【考察】一貫して読書頻度は減っていく傾向がある。

4. あなたは1か月間に本を何冊ぐらい読みますか。（問7）

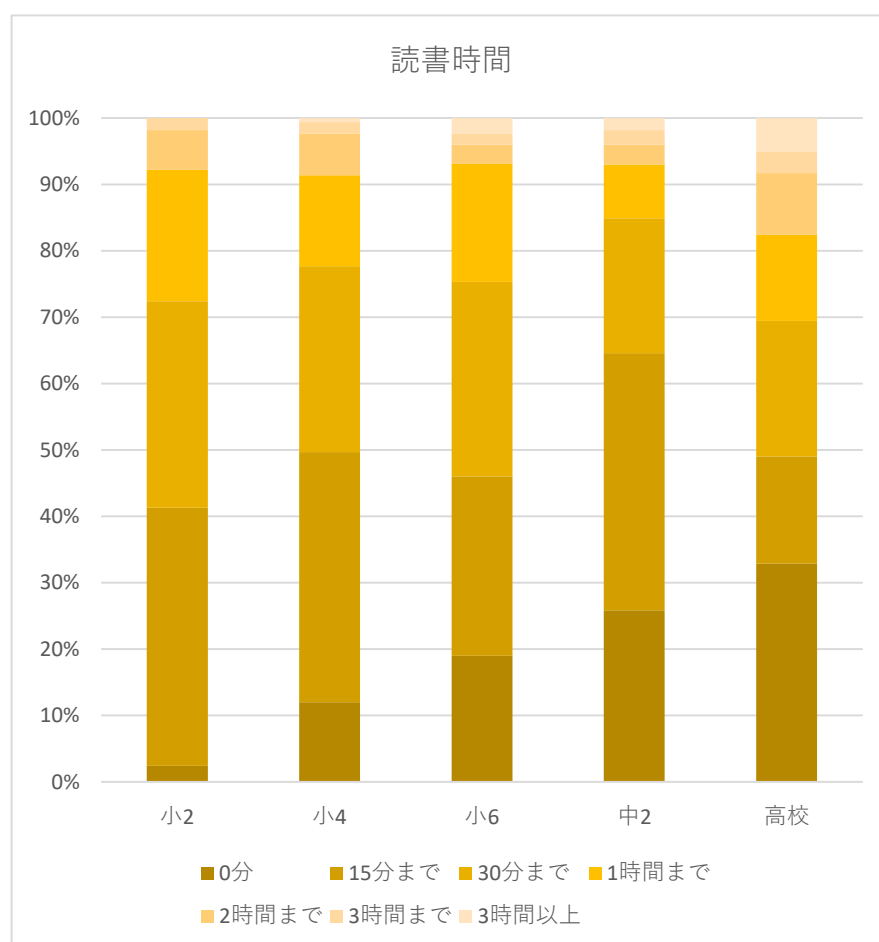
学年	0冊	1～3冊	4～6冊	7～9冊	10～12冊	13～15冊	16冊以上
小2	2.9%	29.7%	29.0%	17.4%	13.8%	7.2%	0.0%
小4	7.4%	33.5%	19.3%	7.4%	9.1%	9.7%	13.6%
小6	20.7%	40.2%	19.0%	5.2%	3.4%	1.1%	10.3%
中2	33.3%	51.6%	8.1%	2.9%	1.5%	0.7%	1.8%
高校	46.3%	47.7%	3.2%	0.5%	1.4%	0.0%	0.9%



【考察】 学年が上がるほど読書冊数は減る傾向。

5. あなたは本を読むのに、1日だいたいどのくらいの時間を使いますか。（問8）

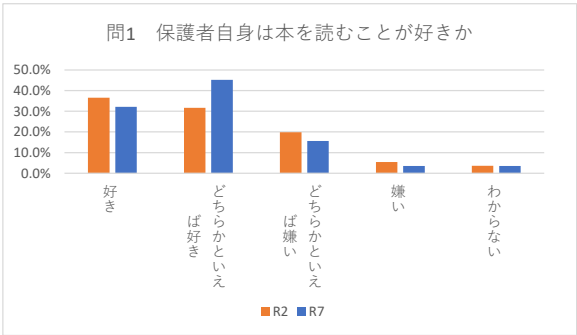
学年	0分	15分まで	30分まで	1時間まで	2時間まで	3時間まで	3時間以上
小2	2.4%	38.9%	31.1%	19.8%	6.0%	1.8%	0.0%
小4	12.0%	37.7%	28.0%	13.7%	6.3%	1.7%	0.6%
小6	19.0%	27.0%	29.3%	17.8%	2.9%	1.7%	2.3%
中2	25.8%	38.7%	20.3%	8.1%	3.0%	2.2%	1.8%
高校	32.9%	16.2%	20.4%	13.0%	9.3%	3.2%	5.1%



【考察】 基本的には学年が上がるほど読書時間が減る傾向ではあるが、高校生は0分が多い一方で30分以上読む人が他学年より多くなっているという特性もある。

問 1 あなたは本を読むことが好きですか。

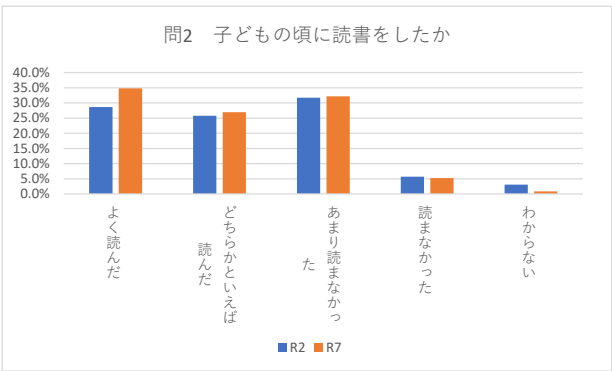
選択番号	選択肢	保護者全体 回答数	保護者全体 割合	小4保護者 回答数	小4保護者 割合	未就学保護者 回答数	未就学保護者 割合	R2回答数	R2割合
1	好き	37	32.2%	9	27.3%	28	34.1%	142	36.6%
2	どちらかといえば好き	52	45.2%	16	48.5%	36	43.9%	123	31.7%
3	どちらかといえば嫌い	18	15.7%	6	18.2%	12	14.6%	77	19.8%
4	嫌い	4	3.5%	1	3.0%	3	3.7%	21	5.4%
5	わからない	4	3.5%	1	3.0%	3	3.7%	14	3.6%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	11	2.8%
	計	115		33		82		388	



【分析結果】
「好き」「どちらかといえば好き」と感じている保護者が多く回答している。

問 2 あなたは子どもの頃に本を読みましたか。

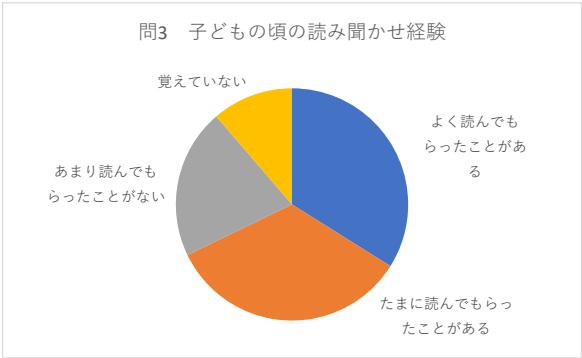
選択番号	選択肢	保護者全体 回答数	保護者全体 割合	小4保護者 回答数	小4保護者 割合	未就学保護者 回答数	未就学保護者 割合	R2回答数	R2割合
1	よく読んだ	40	34.8%	11	33.3%	29	35.4%	111	28.6%
2	どちらかといえば読んだ	31	27.0%	11	33.3%	20	24.4%	100	25.8%
3	あまり読まなかった	37	32.2%	9	27.3%	28	34.1%	123	31.7%
4	読まなかった	6	5.2%	2	6.1%	4	4.9%	22	5.7%
5	わからない	1	0.9%	0	0.0%	1	1.2%	12	3.1%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	20	5.2%
	計	115		33		82		388	



【分析結果】
「読まなかった」と回答した保護者は少なかった。

問3 あなたは子どもの頃、誰かに本を読んでもらったことがありましたか。

選択番号	選択肢	保護者全体 回答数	保護者全体 割合	小4保護者 回答数	小4保護者 割合	未就学保護者 回答数	未就学保護者 割合
1	よく読んでもらったことがある	39	33.9%	10	30.3%	29	35.4%
2	たまに読んでもらったことがある	39	33.9%	13	39.4%	26	31.7%
3	あまり読んでもらったことがない	24	20.9%	7	21.2%	17	20.7%
4	覚えていない	13	11.3%	3	9.1%	10	12.2%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	計	115		33		82	



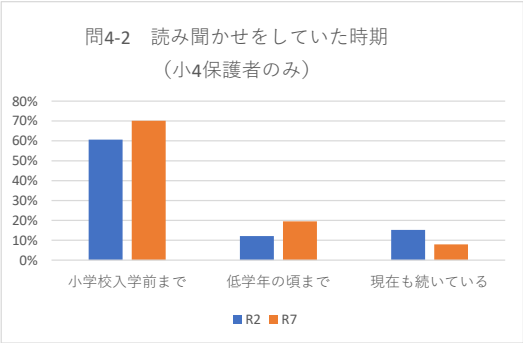
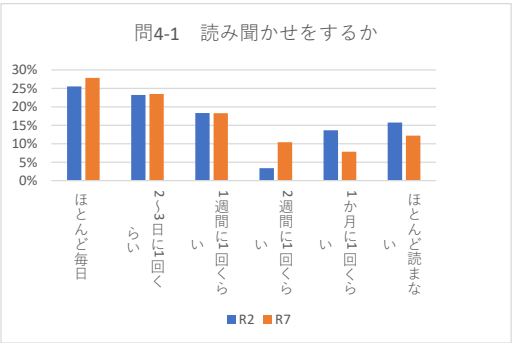
【分析結果】
「よく読んでもらったことがある」「たまに読んでもらったことがある」と回答した保護者が7割近くを占める。

問4 あなたはお子さんに本を読んで聞かせることがありましたか。

選択番号	選択肢	保護者全体 回答数	保護者全体 割合	小4保護者 回答数	小4保護者 割合	未就学保護者 回答数	未就学保護者 割合	R2回答数	R2割合
1	ほとんど毎日	32	27.8%	6	18.2%	26	31.7%	99	25.5%
2	2～3日に1回くらい	27	23.5%	11	33.3%	16	19.5%	90	23.2%
3	1週間に1回くらい	21	18.3%	4	12.1%	17	20.7%	71	18.3%
4	2週間に1回くらい	12	10.4%	5	15.2%	7	8.5%	13	3.4%
5	1か月に1回くらい	9	7.8%	3	9.1%	6	7.3%	53	13.7%
6	ほとんど読まない	14	12.2%	4	12.1%	10	12.2%	61	15.7%
7	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
	計	115		33		82		388	

問4-2 それはいつ頃でしたか。（小学生保護者のみ）

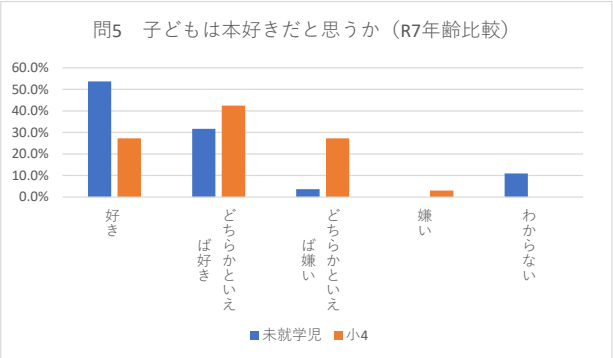
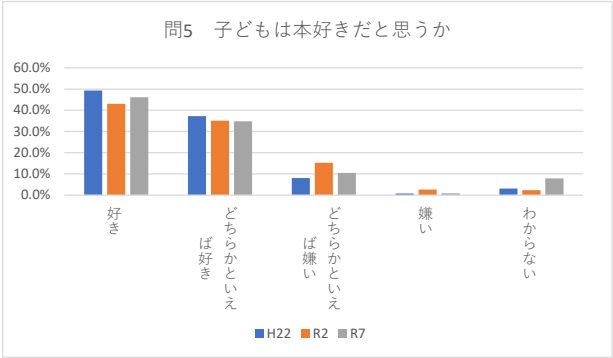
選択番号	選択肢	小4保護者 回答数	小4保護者 割合	R2回答数	R2割合
1	小学校入学前まで	20	60.6%	115	70.1%
2	低学年の頃まで	4	12.1%	32	19.5%
3	現在も続いている	5	15.2%	13	7.9%
	無回答	4	12.1%	5	3.0%
	計	33		164	



【分析結果】
・読み聞かせをほとんどしない家庭が減少し、読み聞かせの頻度も増えている。
・読み聞かせをしていた時期は小学校入学前まで・低学年の頃までが増加し、小学4年生まで続いているとの回答は減少している。

問 5 あなたのお子さんは本が好きだと思いますか。

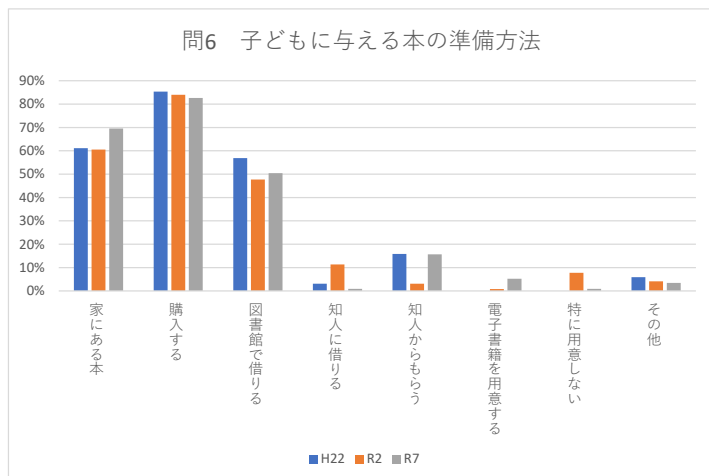
選択番号	選択肢	保護者全体 回答数	保護者全体 割合	小4保護者 回答数	小4保護者 割合	未就学保護者 回答数	未就学保護者 割合	R2回答数	R2割合	H22回答数	H22割合
1	好き	53	46.1%	9	27.3%	44	53.7%	167	43.0%	209	49.3%
2	どちらかといえば好き	40	34.8%	14	42.4%	26	31.7%	136	35.1%	158	37.3%
3	どちらかといえば嫌い	12	10.4%	9	27.3%	3	3.7%	59	15.2%	34	8.0%
4	嫌い	1	0.9%	1	3.0%	0	0.0%	10	2.6%	3	0.7%
5	わからない	9	7.8%	0	0.0%	9	11.0%	9	2.3%	13	3.1%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	1.8%	7	1.7%
	計	115		33		82		388		424	



【分析結果】
子どもは本好きだと感じている保護者が全体では8割程度だが、未就学児では「嫌い」の回答がほとんどない一方、小4では「どちらかといえば嫌い」「嫌い」が増加している。

問6 あなたはお子さんに本を与えるとき、どのようにしてその本を用意しますか。

選択番号	選択肢	保護者全体 回答数	保護者全体 割合	小4保護者 回答数	小4保護者 割合	未就学保護者 回答数	未就学保護者 割合	R2回答数	R2割合	H22回答数	H22割合
1	家にある本	80	69.6%	19	57.6%	61	74.4%	235	60.6%	259	61.1%
2	購入する	95	82.6%	28	84.8%	67	81.7%	326	84.0%	362	85.4%
3	図書館で借りる	58	50.4%	14	42.4%	44	53.7%	185	47.7%	241	56.8%
4	知人に借りる	1	0.9%	0	0.0%	1	1.2%	44	11.3%	13	3.1%
5	知人からもらう	18	15.7%	2	6.1%	16	19.5%	12	3.1%	67	15.8%
6	電子書籍を用意する	6	5.2%	4	12.1%	2	2.4%	3	0.8%	0	0.0%
7	特に用意しない	1	0.9%	1	3.0%	0	0.0%	30	7.7%	0	0.0%
8	その他	4	3.5%	0	0.0%	4	4.9%	16	4.1%	25	5.9%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	計	263		68		195		851		1041	

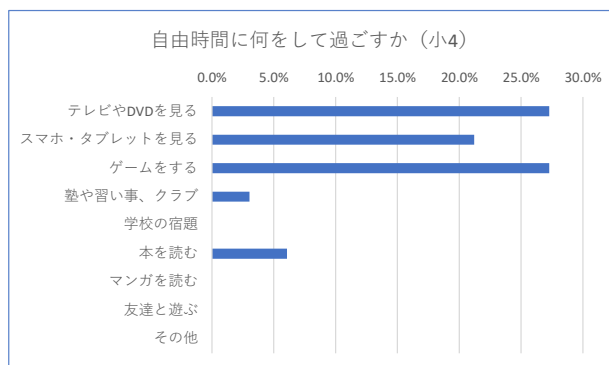


【分析結果】

本の準備方法は「購入する」が最も多く、「家にある本」「図書館で借りる」と続く。

問7 お子さんは自由時間に何をして過ごすことが多いですか。(小学生保護者のみ)

選択番号	選択肢	小4保護者 回答数	小4保護者 割合
1	テレビやDVDを見る	9	27.3%
2	スマホ・タブレットを見る	7	21.2%
3	ゲームをする	9	27.3%
4	塾や習い事、クラブ	1	3.0%
5	学校の宿題	0	0.0%
6	本を読む	2	6.1%
7	マンガを読む	0	0.0%
8	友達と遊ぶ	0	0.0%
9	その他	0	0.0%
10	無回答	5	15.2%
	計	33	

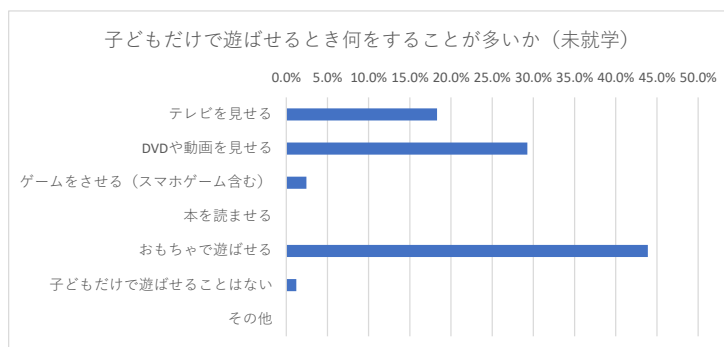


【分析結果】

「テレビやDVDを見る」「スマホ・タブレットを見る」「ゲームをする」が多数を占める。

問7 あなたはお子さんを子どもだけで遊ばせるとき、どうすることが多いですか。(未就学保護者のみ)

選択番号	選択肢	未就学保護者 回答数	未就学保護者 割合
1	テレビを見せる	15	18.3%
2	DVDや動画を見せる	24	29.3%
3	ゲームをさせる (スマホゲーム含む)	2	2.4%
4	本を読ませる	0	0.0%
5	おもちゃで遊ばせる	36	43.9%
6	子どもだけで遊ばせることはない	1	1.2%
7	その他	0	0.0%
8	無回答	4	4.9%
	計	82	

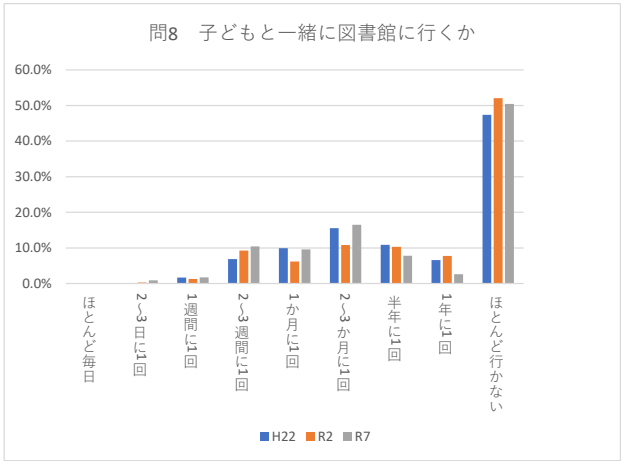


【分析結果】

「おもちゃで遊ばせる」が最も多く、「DVDや動画を見せる」「テレビを見せる」と続く。

問 8 あなたはお子さんと一緒にどのくらい図書館に行くことができますか。

選択番号	選択肢	保護者全体 回答数	保護者全体 割合	小4保護者 回答数	小4保護者 割合	未就学保護者 回答数	未就学保護者 割合	R2回答数	R2割合	H22回答数	H22割合
1	ほとんど毎日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2	2～3日に1回	1	0.9%	0	0.0%	1	1.2%	1	0.3%	0	0.0%
3	1週間に1回	2	1.7%	0	0.0%	2	2.4%	5	1.3%	7	1.7%
4	2～3週間に1回	12	10.4%	2	6.1%	10	12.2%	36	9.3%	29	6.8%
5	1か月に1回	11	9.6%	2	6.1%	9	11.0%	24	6.2%	42	9.9%
6	2～3か月に1回	19	16.5%	4	12.1%	15	18.3%	42	10.8%	66	15.6%
7	半年に1回	9	7.8%	2	6.1%	7	8.5%	40	10.3%	46	10.8%
8	1年に1回	3	2.6%	2	6.1%	1	1.2%	30	7.7%	28	6.6%
9	ほとんど行かない	58	50.4%	21	63.6%	37	45.1%	202	52.1%	201	47.4%
10	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	2.1%	5	1.2%
	計	115		33		82		388		424	

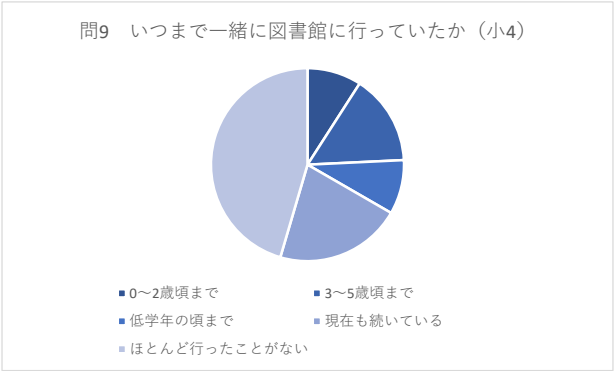


【分析結果】
図書館には「ほとんど行かない」が多数を占める。

問 9 あなたはいつ頃までお子さんと一緒に図書館に行っていましたか。（小学生保護者のみ）

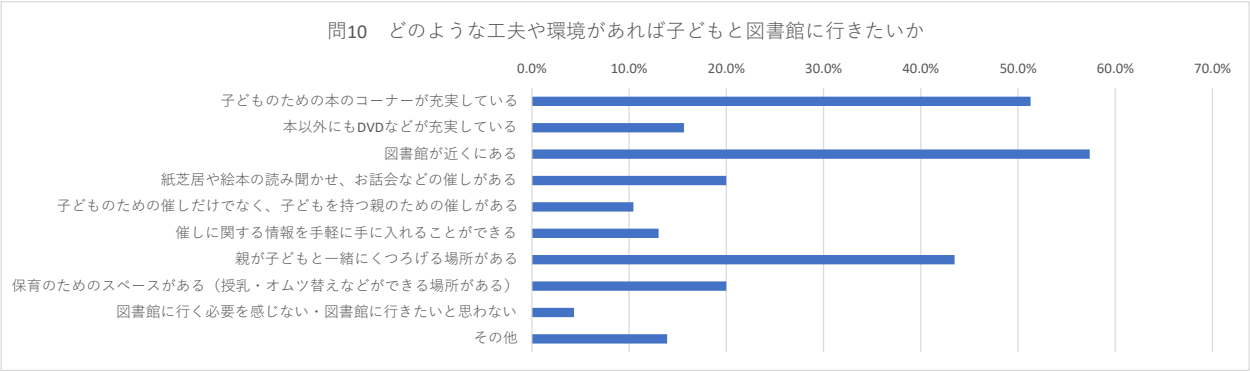
選択番号	選択肢	小4保護者 回答数	小4保護者 割合
1	0～2歳頃まで	3	9.1%
2	3～5歳頃まで	5	15.2%
3	低学年の頃まで	3	9.1%
4	現在も続いている	7	21.2%
5	ほとんど行ったことがない	15	45.5%
	無回答	0	0.0%
	計	33	

【分析結果】
「ほとんど行ったことがない」が最も多いが、「現在も続いている」が続いている。



問 1 0 どのような工夫や環境があればお子さんと一緒に（もっと）図書館に行きたいと思いますか。

選択番号	選択肢	保護者全体 回答数	保護者全体 割合	小4保護者 回答数	小4保護者 割合	未就学保護者 回答数	未就学保護者 割合
1	子どものための本のコーナーが充実している	59	51.3%	15	45.5%	44	53.7%
2	本以外にもDVDなどが充実している	18	15.7%	2	6.1%	16	19.5%
3	図書館が近くにある	66	57.4%	23	69.7%	43	52.4%
4	紙芝居や絵本の読み聞かせ、お話しなどの催しがある	23	20.0%	0	0.0%	23	28.0%
5	子どものための催しだけでなく、子どもを持つ親のための催しがある	12	10.4%	1	3.0%	11	13.4%
6	催しに関する情報を手軽に手に入れることができる	15	13.0%	1	3.0%	14	17.1%
7	親が子どもと一緒にくつろげる場所がある	50	43.5%	12	36.4%	38	46.3%
8	保育のためのスペースがある（授乳・オムツ替えなどができる場所がある）	23	20.0%	3	9.1%	20	24.4%
9	図書館に行く必要を感じない。または図書館に行きたいと思わない。	5	4.3%	0	0.0%	5	6.1%
10	その他	16	13.9%	5	15.2%	11	13.4%
11	無回答	5	4.3%	1	3.0%	4	4.9%
	計	292		63		229	



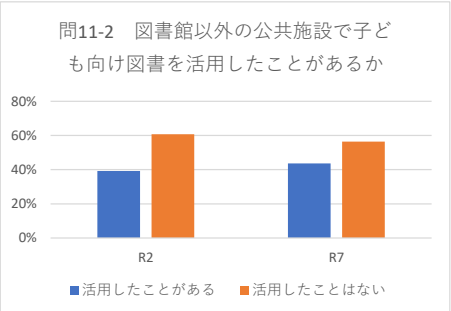
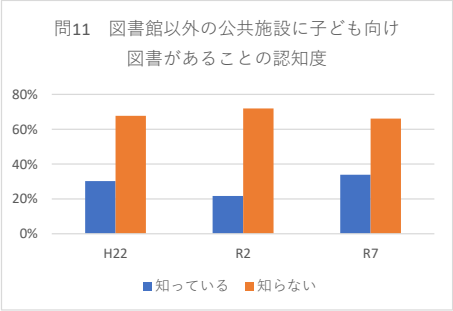
【分析結果】
「図書館が近くにある」という立地の課題が最も大きいですが、その他、子どものための本のコーナーの充実、親子で一緒にくつろげる場所の設置といった読書環境の整備についての要望が多い。

問 1 1 図書館以外の宇治市の施設（ゆめりあうじ、生涯学習センター、青少年センターなど）に子ども向けの本が置いてあることをご存知ですか。

選択番号	選択肢	保護者全体 回答数	保護者全体 割合	小4保護者 回答数	小4保護者 割合	未就学保護者 回答数	未就学保護者 割合	R2回答数	R2割合	H22回答数	H22割合
1	知っている	39	33.9%	10	30.3%	29	35.4%	84	21.6%	128	30.2%
2	知らない	76	66.1%	23	69.7%	53	64.6%	279	71.9%	287	67.7%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	25	6.4%	9	2.1%
	計	115		33		82		388		424	

問 1 1 - 2 活用したことがありますか。

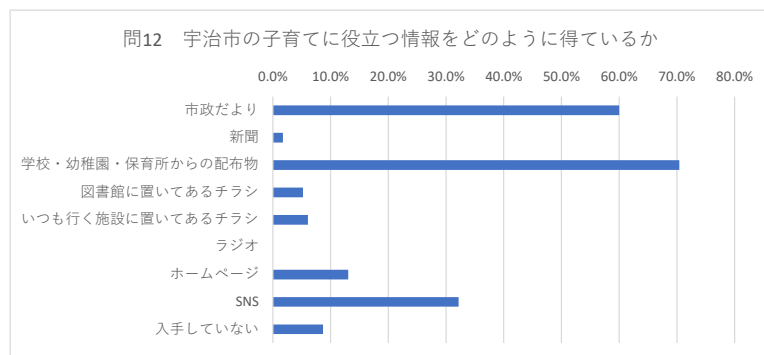
選択番号	選択肢	保護者全体 回答数	保護者全体 割合	小4保護者 回答数	小4保護者 割合	未就学保護者 回答数	未就学保護者 割合	R2回答数	R2割合
1	活用したことがある	17	43.6%	3	30.0%	14	48.3%	33	39.3%
2	活用したことはない	22	56.4%	7	70.0%	15	51.7%	51	60.7%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	計	39		10		29		84	



【分析結果】
図書館以外の公共施設に子ども向け図書が設置されていることについて認知度が上がり、活用したことがある割合も増加している。

問 1 2 宇治市の子育てに役立つ情報はどのように入手していますか。

選択番号	選択肢	保護者全体 回答数	保護者全体 割合	小4保護者 回答数	小4保護者 割合	未就学保護者 回答数	未就学保護者 割合
1	市政だより	69	60.0%	22	66.7%	47	57.3%
2	新聞	2	1.7%	0	0.0%	2	2.4%
3	学校・幼稚園・保育所からの配布物	81	70.4%	20	60.6%	61	74.4%
4	図書館に置いてあるチラシ	6	5.2%	0	0.0%	6	7.3%
5	いつも行く施設に置いてあるチラシ	7	6.1%	2	6.1%	5	6.1%
6	ラジオ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7	ホームページ	15	13.0%	7	21.2%	8	9.8%
8	SNS	37	32.2%	7	21.2%	30	36.6%
9	入手していない	10	8.7%	5	15.2%	5	6.1%
10	その他	5	4.3%	1	3.0%	4	4.9%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	計	232		64		168	



【分析結果】

学校・幼稚園・保育所からの配布物や市政だよりから情報を得ている家庭が多い。

問 1 3 現状や今後に関して、ご意見がございましたらお聞かせください。

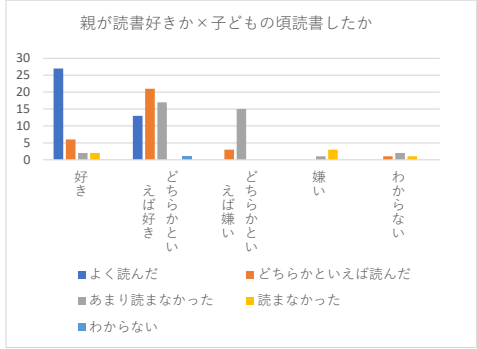
小4 保護者	①蔵書の充実と新刊・特定分野の充実 - 「図書館では古い本ばかりで、新しい本はほとんど借りられない。もっと増やして欲しい。紫式部の歴史を子どもと勉強したくて図書館で探したけどなかった。」 - 「宇治市の図書館は東宇治図書館が最も面白い系の絵本や児童書が多いので、その点が残念だなあとします。」 - 「滋賀県の守山の図書館など素敵な工夫をされている所も沢山あります！参考に出来る部分も多いと思います。」 ②アクセス・利便性・駐車場など利用環境の改善 - 「子どもが小3になってから、1、2週間に一度図書館に通っています。宇治市の図書館は少し遠く、京都市の図書館をよく利用しています。」 - 「東宇治図書館は駐車スペースが少なく、週末になると車が停められず借りるのも返すのも大変なので行きにくいなあと思います。」 ③市内図書館間の比較・横展開の要望 - 「宇治市よりもバラエティに富んだ絵本や児童書が多いので子どもも京都市の方に行きたがります。」 - 「滋賀県の守山の図書館など素敵な工夫をされている所も沢山あります！参考に出来る部分も多いと思います。これからも図書館をたくさん利用したいと思っていますので宇治市の図書館もより良くなると良いなあと思います ^ ^」 ④デジタルサービス・予約・電子書籍などの現状評価と要望 - 「図書館をいつも活用しています予約もしやすくなりました。電子図書館も使いやすく、本の数も増えて子供は楽しそうに読んでいます。」 ⑤読書体験・教育的利用の工夫 - 「毎日の音読の宿題の内容を、教科書の繰り返しではなく、物語などの本を読み進めるものにすれば、物語を読み進める楽しさが少しは感じられると思う。」
未就学 保護者	①利用環境の快適性と安全性の向上 - 多様な方が図書館を利用しやすいよう、合理的配慮がされたハード面の改善が望ましい。 - 古い本ばかりで言い回しに違和感を感じることがあり、図書館にはいけなくなったとの意見。子どもが立いても気を使わない独立したスペースが欲しい。 - 図書館では静かにすることが難しいとの指摘があり、親子だけでもくつろげるスペースが必要。 ②アクセスと移動の利便性（車・自転車・駐車場・返却の利便性） - 駐車場の混雑・狭さ、停めづらさへの不満。駐車場を拡大することは難しくても、利便性の改善を望む声があります。 - 東宇治図書館の駐車場が満車になることが多く、中央図書館はイベントがない時に停められず戻るのがあるとの実感。車利用時の利便性が大きな課題です。 - 図書館で借りた絵本の返却を近場の施設やスーパーでも受け付けてほしい。自転車利用者など、天候の影響を受けにくい返却手段の充実が求められている。 ③子育て支援と親子の過ごし方の工夫 - 遊び場や公園等が併設された図書館があれば通いやすいとの期待。 - 親子がくつろいで読めるスペース（親子スペース、個別スペースがあると活しやすい）を求める意見。 - 授乳室がないことによる不安から、授乳中の来館をためらうケースがあり、授乳室の整備が強く求められている。 ④読み聞かせ・イベントの質と長さの向上 - 読み聞かせなどのイベントが30分程度と短く、参加意欲が削がれるとの指摘。もう少し長い時間設定を望む声がある。 - 読み聞かせ以外にも、お悩み相談コーナーや参加者同士の交流の場、絵本紹介の時間づくり、季節ごとのおすすめ絵本の案内など、イベントの趣向性と交流機会を高めてほしいとの意見。 - 年齢別のおすすめ絵本リストや、季節の司書おすすめ本など、参加者が積極的に関われる企画を増やしてほしいという要望。LINE配信など情報発信ツールの活用も挙げられている。 ⑤絵本・図書の更新と情報提供の充実 - 新しい絵本を定期的に増やしてほしい、読みたい絵本に出会える機会を増やしてほしいとの要望。 - 年齢別の冊子は不足を感じるとの指摘。親が「どんな絵本を読めばよいかわからない」場面が多いとのこと意見から、推奨リストの拡充が望まれている。 - LINE配信などの情報提供手段を活用することで、活用の幅を広げたいという意見もある。

1：問1 読書が好きか？（親自身）×問2 子どもの頃読書したか？

保護者合計 読書が好きか？	子どもの頃読書したか？					総計
	よく読んだ	どちらかといえば好き	あまり読まなかった	読まなかった	わからない	
好き	27	6	2	2	0	37
どちらかといえば好き	13	21	17	0	1	52
どちらかといえば嫌い	0	3	15	0	0	18
嫌い	0	0	1	3	0	4
わからない	0	1	2	1	0	4
総計	40	31	37	6	1	115

【集計結果】

子どもの頃に読書をしていると、大人になってからも本好きの傾向がある。

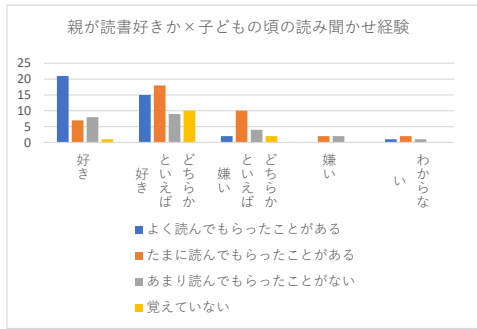


2：問1 読書が好きか？（親自身）×問3 子どもの頃読んでもらったか？

保護者全体 読書が好きか？	子どもの頃読んでもらったか？				総計
	よく読んで	たまに読んで	あまり読んで	覚えていない	
好き	21	7	8	1	37
どちらかといえば好き	15	18	9	10	52
どちらかといえば嫌い	2	10	4	2	18
嫌い	0	2	2	0	4
わからない	1	2	1	0	4
総計	39	39	24	13	115

【集計結果】

子どもの頃によく読んでもらった親は、大人になってからも本好きの傾向がある。

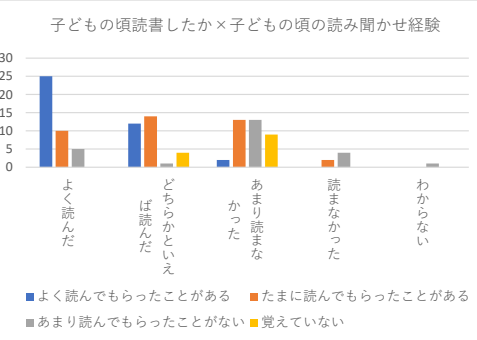


3：問2 子どもの頃読書したか？×問3 子どもの頃読んでもらったか？

保護者合計 子どもの頃読書したか？	子どもの頃読んでもらったか？				総計
	よく読んで	たまに読んで	あまり読んで	覚えていない	
よく読んだ	25	10	5	0	40
どちらかといえば読んだ	12	14	1	4	31
あまり読まなかった	2	13	13	9	37
読まなかった	0	2	4	0	6
わからない	0	0	1	0	1
総計	39	39	24	13	115

【集計結果】

本を読んでもらった経験が多いほど、子どもの頃の読書頻度が多い傾向がある。

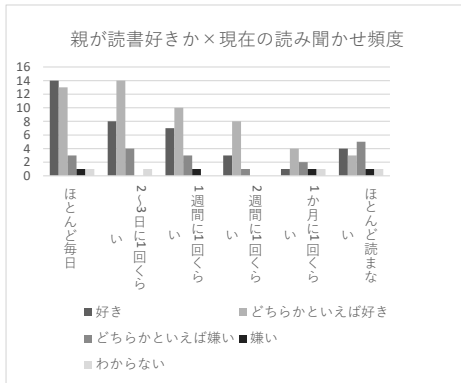


4：問1 読書が好きか？×問4 読み聞かせ頻度

保護者合計 読書が好きか？	読み聞かせ頻度						総計
	ほとんど毎日	2～3日に1回	1週間に1回	2週間に1回	1か月に1回	ほとんど読まな	
好き	14	8	7	3	1	4	37
どちらかといえば好き	13	14	10	8	4	3	52
どちらかといえば嫌い	3	4	3	1	2	5	18
嫌い	1	0	1	0	1	1	4
わからない	1	1	0	0	1	1	4
総計	32	27	21	12	9	14	115

【集計結果】

親が読書好きである場合、子どもに読み聞かせをする頻度が多い傾向がある。

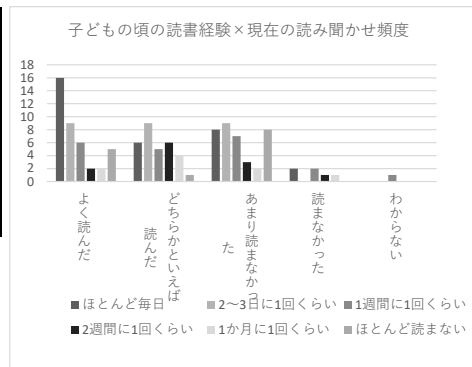


5：問2 子どもの頃読書したか？×問4 読み聞かせ頻度

保護者合計 子どもの頃読書したか？	読み聞かせ頻度						総計
	ほとんど毎日	2～3日に1回	1週間に1回	2週間に1回	1か月に1回	ほとんど読まな	
よく読んだ	16	9	6	2	2	5	40
どちらかといえば読んだ	6	9	5	6	4	1	31
あまり読まなかった	8	9	7	3	2	8	37
読まなかった	2	0	2	1	1	0	6
わからない	0	0	1	0	0	0	1
総計	32	27	21	12	9	14	115

【集計結果】

子どもの頃によく読書をした親は、頻繁に読み聞かせをする傾向がある。

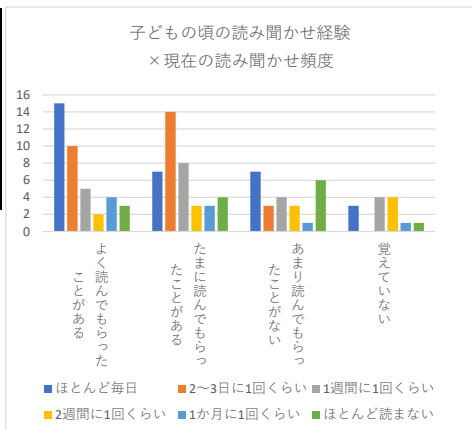


6：問3 子どもの頃読んでもらったか？×問4 読み聞かせ頻度

保護者合計 子どもの頃読んでもらったか？	読み聞かせ頻度						総計
	ほとんど毎日	2～3日に1回	1週間に1回	2週間に1回	1か月に1回	ほとんど読まな	
よく読んでもらったことがある	15	10	5	2	4	3	39
たまに読んでもらったことがある	7	14	8	3	3	4	39
あまり読んでもらったことがない	7	3	4	3	1	6	24
覚えていない	3	0	4	4	1	1	13
総計	32	27	21	12	9	14	115

【集計結果】

子どもの頃によく読み聞かせをしてもらった親は、子にも読み聞かせをする割合が高い。

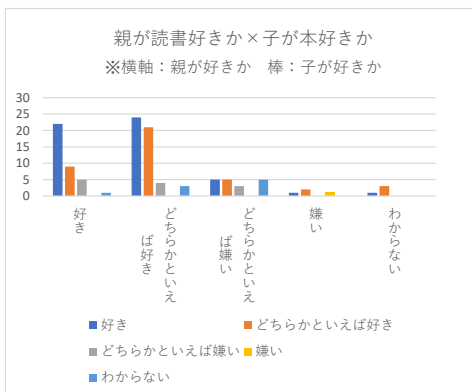


7：問1 読書が好きか？×問5 子は本が好きか？

保護者合計 読書が好きか？	子は本が好きか？					総計
	好き	どちらかといえば	どちらかといえば嫌い	嫌い	わからない	
好き	22	9	5	0	1	37
どちらかといえば好き	24	21	4	0	3	52
どちらかといえば嫌い	5	5	3	0	5	18
嫌い	1	2	0	1	0	4
わからない	1	3	0	0	0	4
総計	53	40	12	1	9	115

【集計結果】

親が読書好きだと子どもも読書好きの傾向がある。

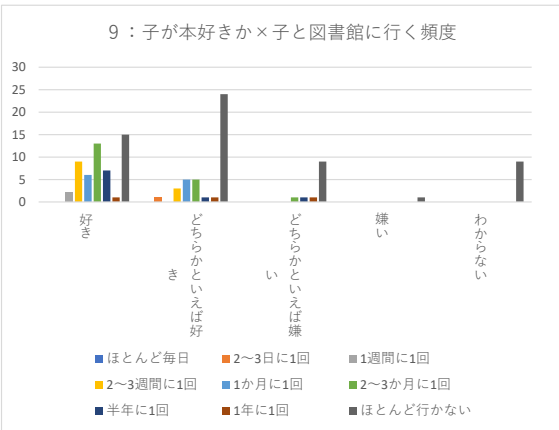
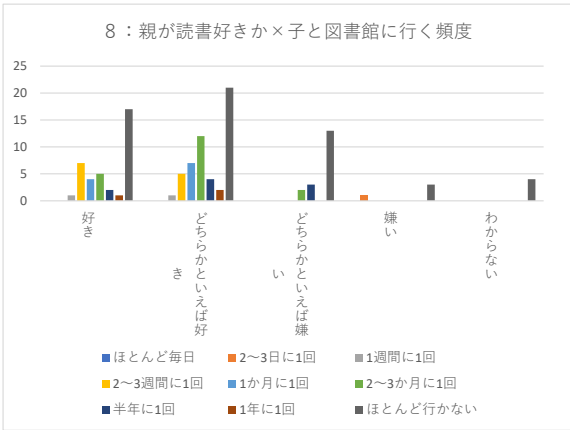


8：問1 読書が好きか？×問8 子と図書館に行く頻度

保護者合計	子と図書館に行く頻度									
	ほとんど毎日	2～3日に1回	1週間に1回	2～3週間に1回	1か月に1回	2～3か月に1回	半年に1回	1年に1回	ほとんど行かない	総計
好き	0	0	1	7	4	5	2	1	17	37
どちらかといえば好き	0	0	1	5	7	12	4	2	21	52
どちらかといえば嫌い	0	0	0	0	0	2	3	0	13	18
嫌い	0	1	0	0	0	0	0	0	3	4
わからない	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
総計	0	1	2	12	11	19	9	3	58	115

9：問5 子は本が好きか？×問8 子と図書館に行く頻度

保護者合計	子と図書館に行く頻度									
	ほとんど毎日	2～3日に1回	1週間に1回	2～3週間に1回	1か月に1回	2～3か月に1回	半年に1回	1年に1回	ほとんど行かない	総計
好き	0	0	2	9	6	13	7	1	15	53
どちらかといえば好き	0	1	0	3	5	5	1	1	24	40
どちらかといえば嫌い	0	0	0	0	0	1	1	1	9	12
嫌い	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
わからない	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9
総計	0	1	2	12	11	19	9	3	58	115



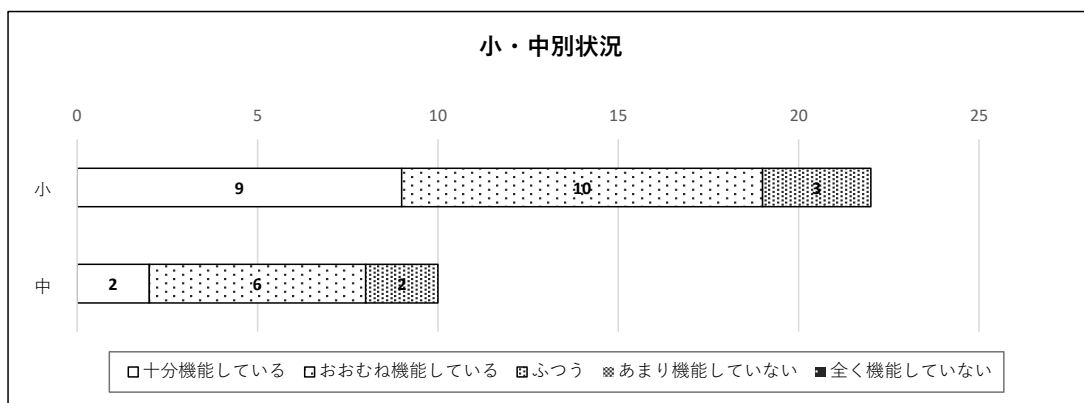
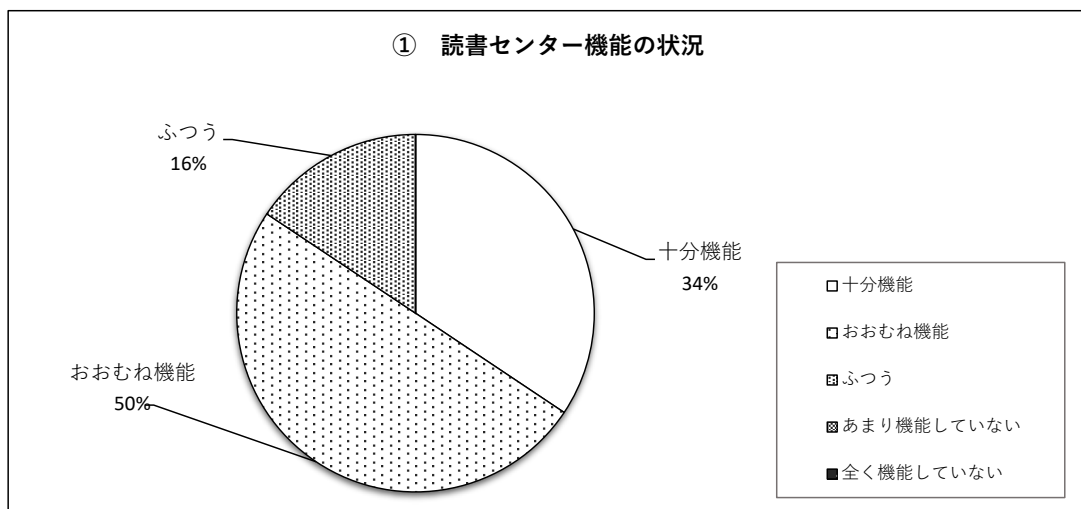
【集計結果】
 親または子が読書好きだと図書館に行く割合は増えるが、本の好き・嫌いにかかわらず「ほとんど行かない」が多数を占める。

宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）第1回中間見直しにかかる意識・実態調査
＜市立小中学校＞

問1 図書館教育の充実と学校図書館機能の利活用について

① 読書センターとしての機能（○はひとつ）

	十分機能	おおむね機能	ふつう	あまり機能していない	全く機能していない	合計
回答数	11	16	5	0	0	32
全体数	32	32	32	32	32	32
%	34.4%	50.0%	15.6%	0.0%	0.0%	100%
R2 %	12.5%	71.9%	15.6%	0.0%	0.0%	100%



結果

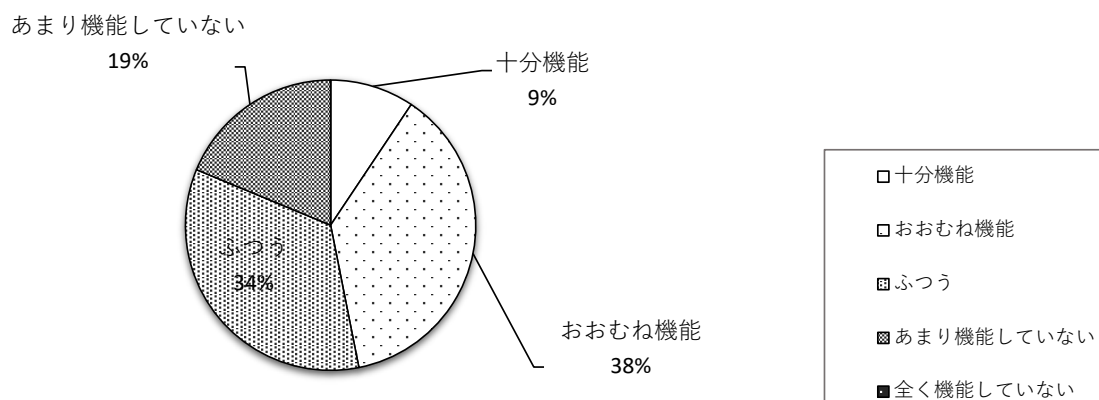
「十分機能している」「おおむね機能している」と回答した学校は27校で約84%。
「あまり機能していない」「全く機能していない」と回答した学校は0校で0%。

問1 図書館教育の充実と学校図書館機能の活用について

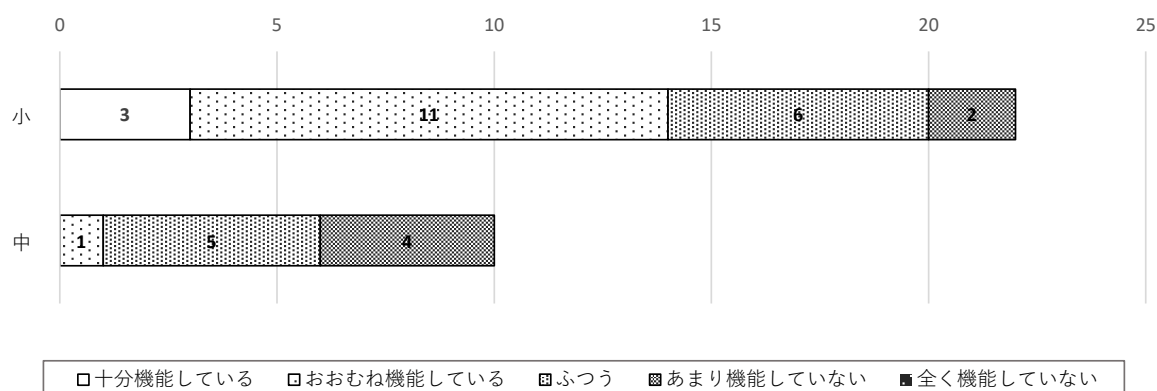
② 学習センターとしての機能（○はひとつ）

	十分機能	おおむね機能	ふつう	あまり機能していない	全く機能していない	合計
回答数	3	12	11	6	0	32
全体数	32	32	32	32	32	32
%	9.4%	37.5%	34.4%	18.8%	0.0%	100%
R2 %	3.1%	31.3%	46.9%	18.8%	0.0%	100%

② 学習センター機能の状況



②-2 小・中別状況



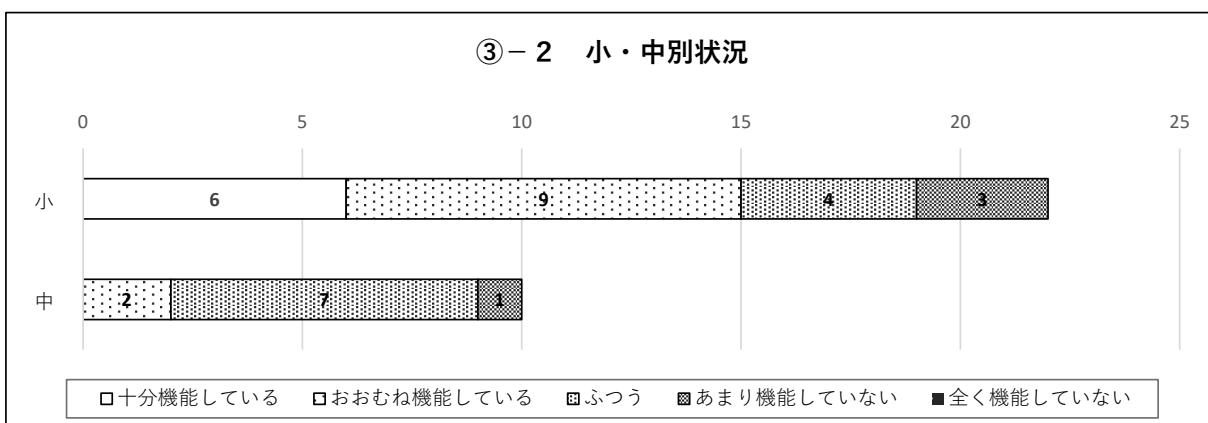
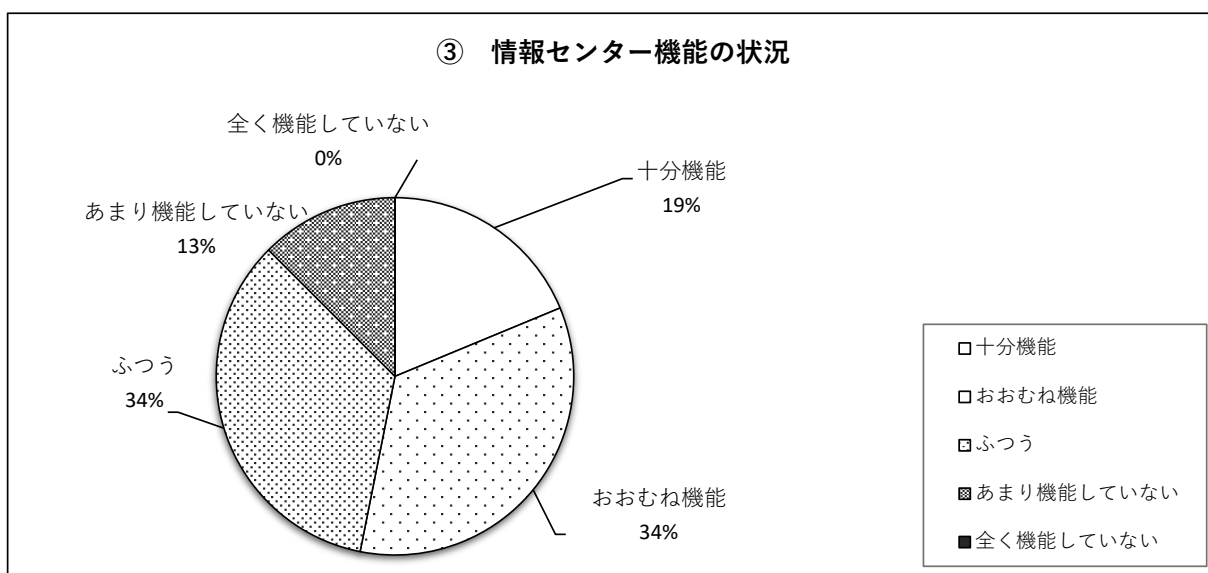
結果

「十分機能している」「おおむね機能している」と回答した学校は15校で約47%。
「あまり機能していない」「全く機能していない」と回答した学校は6校で約19%。

問1 図書館教育の充実と学校図書館機能の利活用について

③ 情報センターとしての機能（○はひとつ）

	十分機能	おおむね機能	ふつう	あまり機能していない	全く機能していない	合計
回答数	6	11	11	4	0	32
全体数	32	32	32	32	32	32
%	18.8%	34.4%	34.4%	12.5%	0.0%	100%
R2 %	6.3%	25.0%	31.3%	34.4%	3.1%	100%



結果

「十分機能している」「おおむね機能している」と回答した学校は17校で約53%。
「あまり機能していない」「全く機能していない」と回答した学校は4校で約13%。

問1 図書館教育の充実と学校図書館機能の利活用について

① 読書センターとしての現状と課題(記述)

記述なし

② 学習センターとしての現状と課題(記述)

- ・「学校図書館」は授業としても使う場(教室)であること”を周知してもらうことが課題。
- ・図書の更新(授業に必要な蔵書が足りていない)。児童の成果物の活用は少しずつできるように心がけている。
- ・タブレットが普及している現状で、図書室で紙資料から調べるということはほとんどしない。インターネットを使えば最新の資料を短時間で探すことができ、本などの資料より、より新しい資料を見ることができるので機能させるのが難しい。
- ・「読書センターとしての場」としては、静かに落ち着いて過ごすことができる場として機能している。「学習センター・情報センターとしての場」としては、タブレット端末の配備に伴い、書籍による情報の収集の必要性が薄れてきている。子どもたちの意識としても、タブレットで調べればよいところが大きくなっている。
- ・資料が古いこと。
- ・図書室の資料が古く、学習に適していない。

③ 情報センターとしての現状と課題(記述)

- ・作業できるスペースがせまい。本を買うお金だけでなく、環境整備面でも財源を確保してほしい。
- ・図書の更新(授業に必要な蔵書が足りていない)。児童の成果物の活用は少しずつできるように心がけている。
- ・資料の更新や図書の入れ替えが必要であっても、予算の都合で購入できずにいる。
- ・タブレットが普及している現状で、図書室で紙資料から調べるということはほとんどしない。インターネットを使えば最新の資料を短時間で探すことができ、本などの資料より、より新しい資料を見ることができるので機能させるのが難しい。

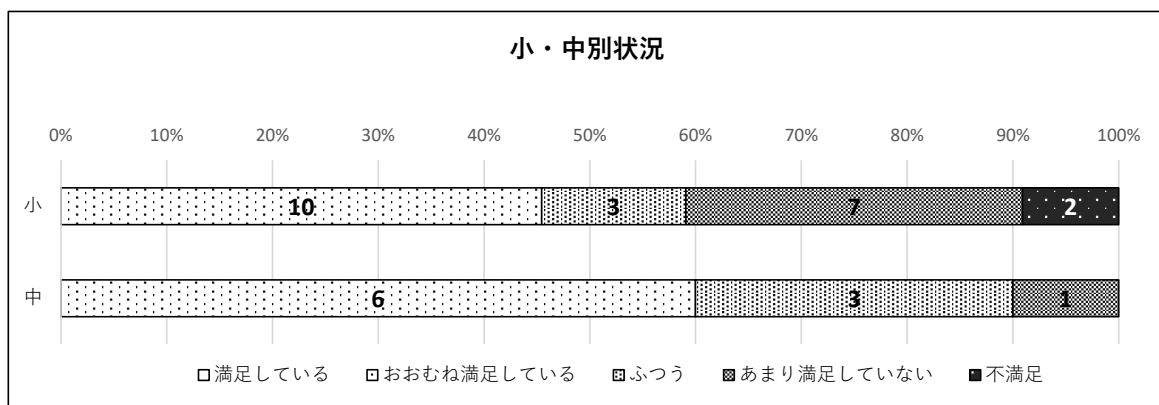
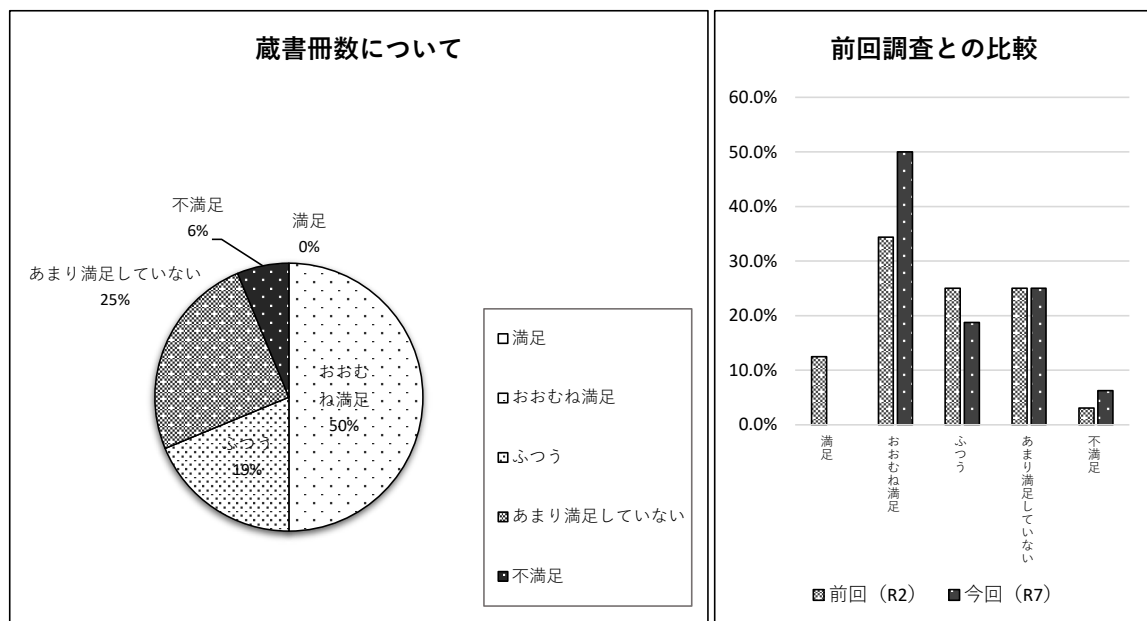
現状や今後についての意見(記述)

- ・①～③の機能をより充実させるためには、週に1～2日程度の司書勤務では難しい。
- ・現状のスペースでは、机の配置等で個別やグループでの調べ学習に取り組むための工夫に限界がある。
- ・現状、図書館に足を運ぶ児童も多く、学習に使用する頻度も高い。強いて言えば、学年が上がると図書館利用頻度は減っていく傾向にある。
- ・①について、展示本の種類を増やしているものの、貸出冊数がR4年度以前に比べると減っている。(貸出: R2年度(23055冊)→R6年度(20199冊))
個人だけでなく授業でも図書室を使ってもらえるようにしたい。
- ・蔵書の更新・新調・蔵書増加が今後の目標
学習や授業に図書や学校図書館を活用してもらえるようにする。
- ・休み時間は外で遊ぶ子が多く、図書室でじっくり本を読む子は減ってきている。読書の楽しさを知るまでに、本を読み込める力をつけられないといけないが、そこまでの力が付けられていない現状がある。
- ・古い本の廃棄について、必要数だけ上限なしで廃棄できるとありがたいです。(もうできるようになっていればすいません。)
- ・教科書が変わるタイミングで多くの図書を購入できるような予算組を希望します。
- ・書籍の数は比較的十分であるように思うが、オンラインの雑誌や資料を図書館で閲覧できるようになれば、より情報センターとしての機能を高めることができるように思う。
- ・本校、児童生徒においては、言語能力や語彙力の乏しさにより、対人関係が上手く築けず、トラブルを起こす場面が多くある。そのため、この課題解決に向けて、図書館資料を使って授業を行い、日常的な指導・支援へとつなげていきたい。

問2 蔵書冊数について

現在の蔵書整備についてどう思われますか？（○はひとつ）

	満足	おおむね満足	ふつう	あまり満足していない	不満足	合計
回答数	0	16	6	8	2	32
全体数	32	32	32	32	32	32
%	0.0%	50.0%	18.8%	25.0%	6.3%	100%
R2 %	12.5%	34.4%	25.0%	25.0%	3.1%	100%



結果

「満足」「おおむね満足」と回答した学校は16校で50%。
「あまり満足していない」「不満足」と回答した学校は10校で約31%。

問2 蔵書冊数について(記述)

現状や今後に関する意見

- ・ 金額を増やしてほしい。
- ・ 古い資料も多いため、予算と相談して毎年少しずつでも買い替え、蔵書を充実させたい。
- ・ 冊数は確保できているが、常に最新の資料等を購入するには金額面で限界がある。
- ・ 蔵書を増やすのと、古い本を入れ替えていく必要がある。
- ・ 比較的データの新しい本が多く、授業に沿った本も多い。しかし、古くなった本を新しい本に差し替えることができていないので、刷新することが必要。
- ・ 古い蔵書が多く、更新が追いつかない。古くなった既存図書を同じ本の新しいものに差し替えできていない。
- ・ 予算に限りがあるため、ポプラディア(百科事典)などの大型の本を購入する余裕がない。
- ・ 本の冊数としては、おおむね足りているよう感じるが、ずいぶん古い本も多く見られるので、定期的な交換が必要だと感じる。
- ・ 古い本が多いので、新しい、現代の子どもが読みたくするような本を増やしたい。
- ・ 児童数が多いため人気の図書の消耗度が激しい。修繕ができない状況の図書の処分が処分冊数が年間で決められており、処分しきれず毎年増加の一途。処分できる冊数を変更することは可能でしょうか。
- ・ 図書室の大きさにより、蔵書数を制限せざるを得ないところが課題としてあります。
- ・ 何年もの間、蔵書は徐々に増えるが、それにともなう書架が足りない。生徒数に関わらず、必要な蔵書は同じだと思うが、揃えられない。
- ・ 年間の本の入れ替わりも激しいため、除籍について促進できるようにしていきたい。
- ・ 書籍の数やジャンルは比較的充実しているように感じる。もし可能であれば、簡単な英語で書いてあるピーターラビットの本やスヌーピーの本などが置いてあれば、生徒が英語に触れるきっかけを増やせるかもしれない。
- ・ 図書室の場所が、プレハブの2階になっていることや、本を収納するためのスペース確保と本棚の設備などに課題があると感じます。また、本の入れ替えの基準などもなく、買い足すばかりで、古い本の処分がしづらいです。
- ・ 児童生徒等にとって、普遍的なテーマとなる人権や道德教育に関する本は揃っていると思われるが、 昨今問題となっている情報モラル(SNS, AI等)についての書籍も整備していただきたい。

問3 学校図書館内の環境について(記述)

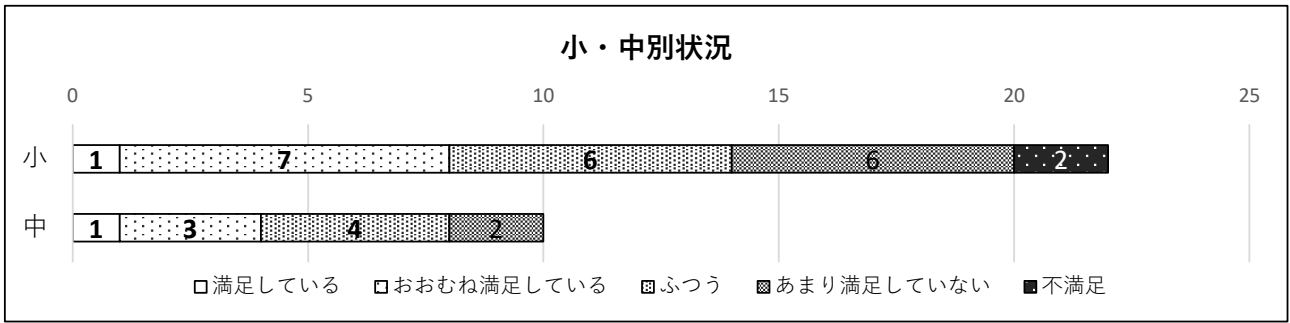
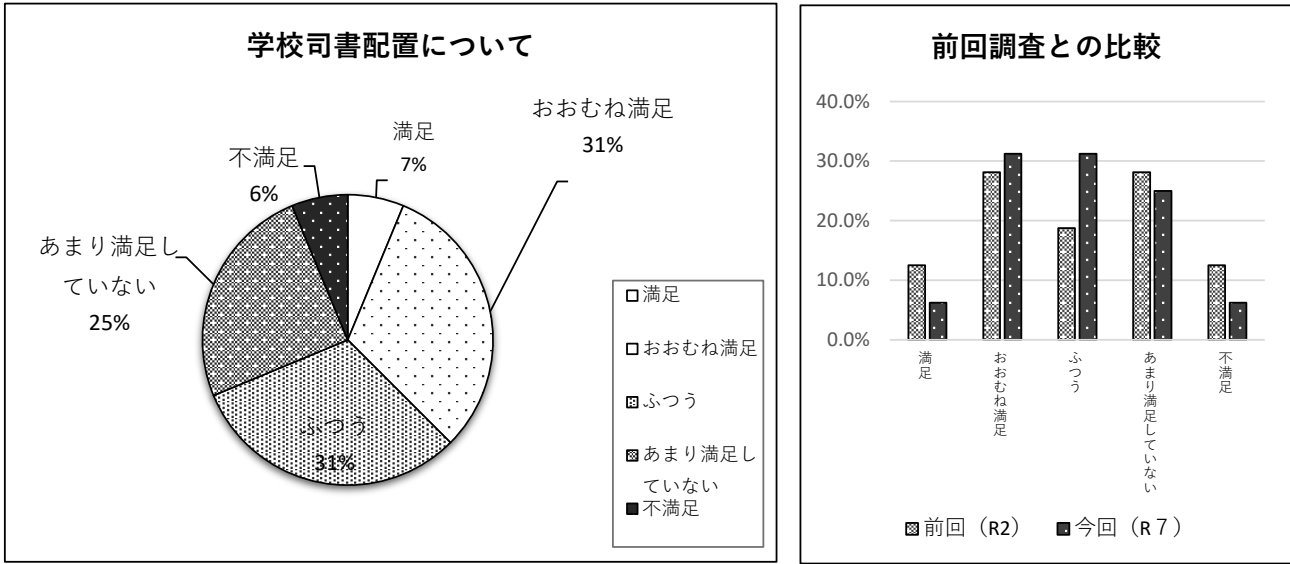
学校図書館の環境についてどのような課題があるか？

- ・ 本棚の老朽化
- ・ 蔵書の入替えを進めたり、書架を新設したりすること。
- ・ 読書することに特化した環境であるため、学習するための机や書架等の配置に工夫が必要であると考え。特に、グループ学習がしやすいよう、今の大きいテーブルではなく、小グループが作りやすい大きさの机等に変えていくことが必要であると考え。
- ・ 図書室(学校図書館)のスペースを考えると、手に取りやすい工夫やスペース、IOTを使った展示方法など民間施設に学ぶべきものは十分にあると考え。
- ・ 古い図書の更新、調べ学習資料の充実、新しく購入した本を入れるスペースの確保
- ・ 一クラス入ると大分狭いので、もう少し広さがほしい。
- ・ 授業や学習への活用が少ない。(学校図書館＝本を借りる場所、と捉えられている)デジタル資料の不足(デジタル資源カードなどを作っていきたい)
- ・ 蔵書の古さや偏り(教材に関連した資料がそろっていない)、授業の活用が少ない。(図書室は授業で使う場でもある意識が低い)、司書の配置が非正規であり、滞在時間・滞在日の関係で様々なことが場当たり的になる。
- ・ 古い本が多いように思えます。
- ・ 今年度、古い本を処分する予定だが、新しい本を置く場所がなくなっている。
- ・ 書架の数が足りない。
机、書架のレイアウトが良くなく、本来の機能が発揮できない。
窓辺、バルコニー窓の温度が高く、児童生徒が満足に活動できない。遮熱フィルム等を貼っていただきたい。
- ・ 子どもたちが本を選んだ後、本を読むスペースが少ない。もう少し広いスペースがあると子どもたちがもっと落ち着いて読書に集中できるのではないかと感じる。
- ・ 調べ学習などに使用することを考えると、冊数をもっと必要だと思うが、実際に置く場所に困る。
- ・ 本のタイトル順に並んでいるため、同じ作者の本が探しにくい。(本屋さんと同じように作者順にした方が子どもたちのこれからのためになるのでは・・・。)
- ・ 児童数に対しての図書室の大きさが追い付いていない。落ち着いて本を選ぶ、または読む環境として劣悪である。
- ・ 学校司書の先生や図書ボランティアの方々が、常に子どもたちが読書に親しめる環境整備をしてくださっており、とてもありがたいです。
- ・ 校舎の廊下に書架やカウンターやパソコンが設置されているため、寒暖の差があり。本のいたみが気になる。
- ・ 図書室の場所が狭い。
- ・ 図書室の限られたスペースの中で、配架には限界がある。もう少し広い場所があればありがたい。廃棄本は毎年冊数が決められており、古い資料が捨てられないのにも関わらず、新しい本も入ってくるため、配架場所の工夫が必要である。廃棄本の冊数を増やしてほしい。
- ・ 図書室が狭い。4階にあることから、1階で普段過ごしている3年生が利用しづらい。
- ・ 人通りの少ない場所にあるため、なかなか利用者が増えない。
- ・ 毎週、月・火・木・金の週4日の昼休みに開館しているが、クーラーもあり快適に読書できる環境が整えられていると感じる。
- ・ 読書センターとしての環境はほとんど整備されていない。くつろいで読書に親しむ空間が必要である。ブックトークや読み聞かせ、ビブリオバトル、アニメーション等の取組は多くはないが実施している。
情報センターとしての環境も不十分だが、タブレットを活用した取組は行っている。
- ・ 新しくなったので、課題はありません
- ・ 2でも書きましたが、図書室の場所が、プレハブの2階になっていることや、本を収納するためのスペース確保と本棚の設備などに課題があると感じます。
- ・ 本校は、図書室が古いプレハブであるため、耐震性に不安を感じている。学校規模(生徒数)に対して、狭い。
- ・ 一部の窓しか開閉できず、十分な換気ができない。
死角が多く、司書一人での対応が厳しい。

問4 学校司書配置について

学校図書館司書の現在の10名体制についてどう思われますか？（○はひとつ）

	満足	おおむね満足	ふつう	あまり満足していない	不満足	合計
回答数	2	10	10	8	2	32
全体数	32	32	32	32	32	32
%	6.3%	31.3%	31.3%	25.0%	6.3%	100%
R2 %	12.5%	28.1%	18.8%	28.1%	12.5%	100%



結果

「満足」「おおむね満足」と答えた学校は12校で、全体の約38%。
「あまり満足していない」「不満足」答えた学校は10校で、全体の約31%。

問4 学校司書配置について(記述)

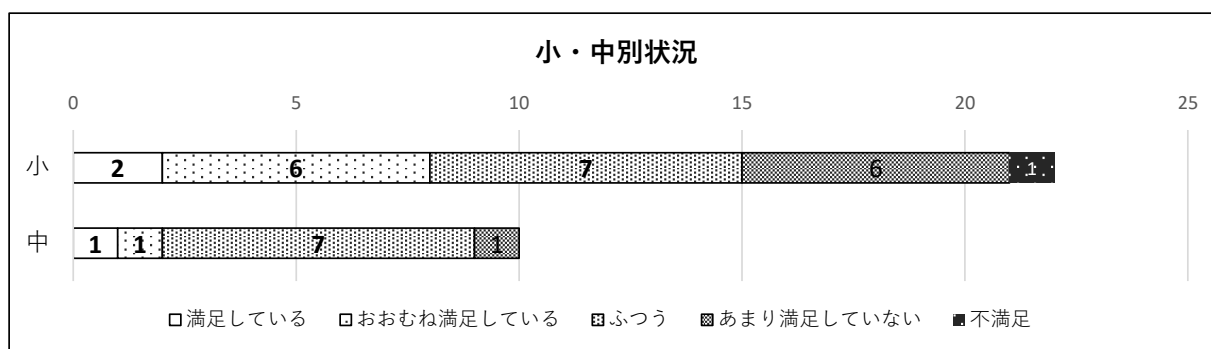
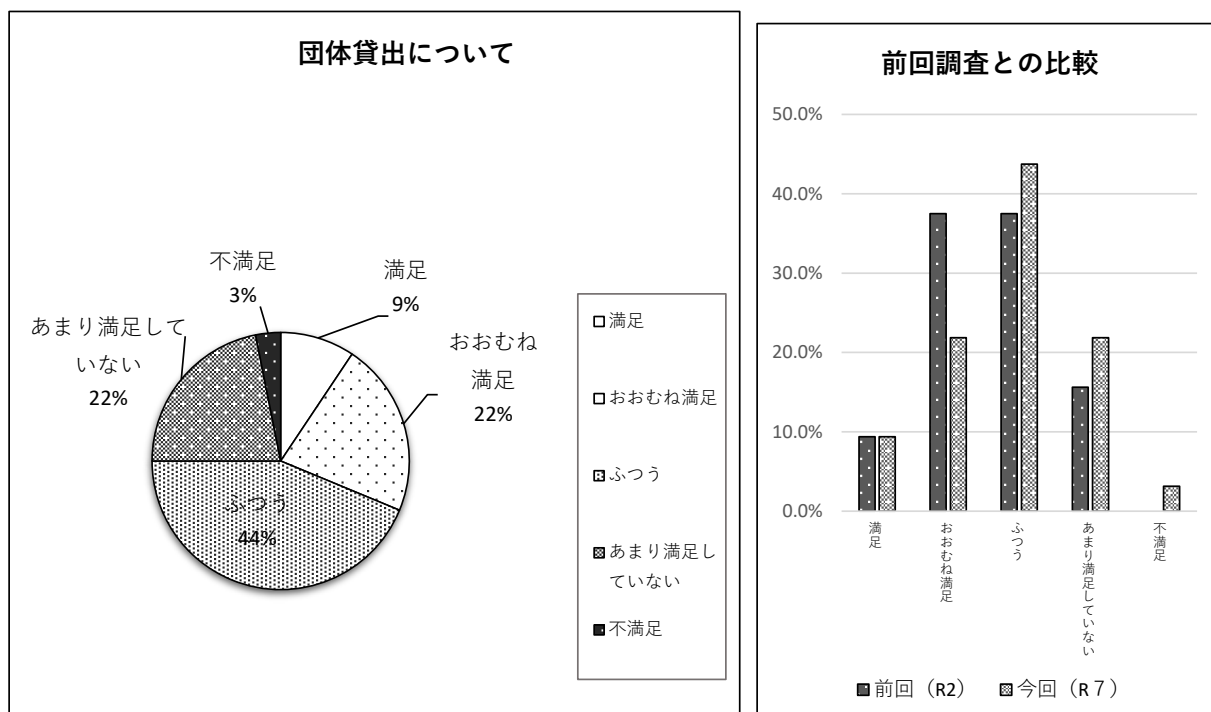
現状や今後についての意見

- ・ 図書館司書の増員をお願いしたい。
- ・ 学校の読書活動推進および、児童の読書環境充実に向けて、学校司書の各校配置を望む。
- ・ 各校の考え、図書室の位置づけ等にもよるが、一般論として、一人で担当校3～4校を運営することは容易ではない。ただ、以前より司書の人数が増え、体制が改善されているとのことで、今後も改善を期待したい。
- ・ 週に2日、本校での勤務となり、学習を進める上で大変助かっている。
- ・ 週2回でもありがたいですが、毎日来ていただいたほうが授業での活用をしやすいので、毎日来ていただきたい。
- ・ できたら各校に1名常時配置をしてほしい。
- ・ 学校司書を正規雇用にしてほしい。(教員との連携がとりにくく、計画的な読書活動がすすみにくいため)10人体制に特に異議はないが、10人を下回った場合、仕事に影響が出る恐れがある。
- ・ 司書の正規雇用を希望 10名体制に今のところ不満・不安はないが、減るのは厳しいと感じる。
- ・ ブックトークや読み聞かせ等、教室に入ってもらえるように連携していきたい。
- ・ 本校は学校図書館司書の代表校なので、週2回来てもらっているが、司書が年休を使った週や祝日がある週は1回となり、回数的に十分とは言えない。
- ・ 本校には、週一回 司書の先生が来ていただいています、やはり毎日いて頂けたり、拠点校だと、たくさんの児童がより、図書室へ向かうことが多くなっているのが現状です。よみきかせなど、児童のことを考えると司書の先生を増やすべきだと強く思う。
- ・ 教科の授業で使う教材や並行読書 の準備をしてくださり助かっています。もう少し学校にいてくださると助かります。
- ・ 経験豊富な方でいかなる状況においても対処していただいています。
- ・ 子ども達の読書環境を整えるために、毎日学校に常駐していただけると、大変ありがたいです。
- ・ 可能であれば、週に1回のペースで来ていただけるとありがたい。
- ・ 図書館司書にはいつでも相談できる環境が望ましい。
- ・ 来ていただける日が多くなれば、さらにありがたい。
- ・ 毎日とはいかずとも、週に3日くらいは学校司書を配置していただければいいなと感じている。
- ・ 学校図書館司書の方は、週に一日しか学校に来られないので、情報共有しづらいところがある。週2日程度は学校で話ができる配置であればよいと思う。
- ・ 週1回ではあるが、専門的にいろいろなことをしていただいている。
日数が増えた場合にどう活用するかの見通しは現時点ではない。
- ・ 毎日は無理にしても、週2は来ていただきたいです。
- ・ 学校図書館司書の方がおられる時のみ、開室するなどにできるならしたいです。
- ・ 学校図書館司書の配置により、施設の整備面でたいへんお世話になっています。司書教諭だけでは、負担が大きい業務なため。
前述のとおり本校の図書室は死角がたいへん多いので、児童生徒の把握をしていくために、複数での配置を希望したい。
学校図書館司書との関わりが図書室のみとなっているので、選書会など開催し、より幅広く活用していきたい。

問5 団体貸出について

市立図書館の団体貸出制度についてどう思われますか？（○はひとつ）

	満足	おおむね満足	ふつう	あまり満足していない	不満足	合計
回答数	3	7	14	7	1	32
全体数	32	32	32	32	32	32
%	9.4%	21.9%	43.8%	21.9%	3.1%	100%
R2 %	9.4%	37.5%	37.5%	15.6%	0.0%	100%



結果

「満足」「おおむね満足」と回答した学校は10校で、全体の約31%。

「あまり満足していない」「不満足」と回答した学校は8校で、全体の25%。

問5 団体貸出について(記述)

現状や今後に関しての意見

- ・ 配送のシステムを充実させて欲しい。
- ・ 教員が市立図書館に本を取りに行かなければいけないため、活用するには現実的に厳しいと思われる。
- ・ 利用しやすい環境をより進めるため、学校図書館のPCと市立図書館の蔵書検索をネットワークでつないで、学校の本以外でも児童が調べやすい環境を整備してほしい。団体貸出で学校と市立図書館の運搬等について、何らかの支援があるとありがたい。
- ・ 電子図書に調べ学習の本が増えると良いのでは。
- ・ 学校側での運搬が負担。教科書に適した本が少なく、「どんな本が必要か」「どんな単元があるのか、使用するのか」を話し合うのはいかがだろうか。
- ・ 学校へ運搬する際に、学校側の負担がかかる。教科書に沿った教材の不足(教科書に沿った、かつ児童にとって使いやすい本が不足気味の印象)何を必要としているのか、意見交換をするのも効果的だと考える。学期ごとの学級文庫の本として、団体貸出を活用できるなら嬉しい。
- ・ 本を使っでの調べ学習に効果があることは承知しているが、調べ学習の主流がタブレット端末となり、昨年度は利用できていない。また、「持ち運びに時間と労力がかかる」「借りている間の本の管理の負担」「本を使っでの調べ学習は時間がかかる」ことから、貸出に消極的になっている。
- ・ 制度についてあまり知りませんでした。どういった制度で、どのような使用例やセットがあるかなど、お知らせをしていただくと使い道が分かると思います。
- ・ 団体貸出を受けるため、借りる返すの労力がかかりすぎる。(山間部のため)
- ・ 制度があるのは知っているが、タブレットでの調べ学習が多く貸し出し制度を利用したことがない。
- ・ 府立図書館の団体貸し出しと比較すると、認知度が低く感じる。
- ・ 利用頻度が少なく把握できていないが、取りに行ったりすることが面倒になり、活用につながっていない。(府立図書館の貸出も同様)
タブレットの導入により活用が減っている。
- ・ なかなか活用ができていないのが現状です。どれくらい役立つ本があるのかが分からないことが、申請のしづらさにつながっているように感じます。
- ・ 活用できていない。今後活用していきたい。
- ・ 本児童生徒においても、読書離れが進んでいるので、このように市立図書館からも貸し出しができることは有益なことだと思います。

問6 学校図書館ボランティアについて(記述)

現状や今後に関しての意見

- ・ 大変積極的に活動していただいている。現役のボランティアさんが少ない。
- ・ 読み聞かせや環境整備等を進めていただきありがたい。今後も継続していただきたい。
- ・ 長年活動されている方が多く、とてもありがたい。その一方で、新規の方が増えない傾向にある。その状況を打破するため、工夫が必要だと思われる。
- ・ 多くのボランティアの方に支えられて、読み聞かせ、新刊本等の整備に取り組んでいただき大変助かっている。家庭での読み聞かせの体験に差がある中で、今後とも、全ての児童が様々な本に出会う機会となるため、ボランティアの方の存在、役割は非常に大きいと感じる。
- ・ とてもありがたい。
- ・ 沢山いて下さりとても助かっている。本の整理等の活動が多いので、貸出業務や読み聞かせ等子どもとの関わりがある活動をしてもらえたらありがたい。
- ・ 学校によってボランティアの人数や内容に差があるのが気になる。学校司書が常時配置ではないため、学校図書館の整備がボランティア任せになっている現状がある。
- ・ 大体月1回活動して下さり、特に異論はない。(地域の方々) しかし、ボランティアが増えないため、今後どうなるのか気になる。また、学校図書館ボランティアはどこかの管轄になるのかわからない。
- ・ 今の体制がうまく回っており、イベントや来館へのはたらきかけ、読み聞かせなどの読書への呼びかけも積極的に行っている。毎週火曜日の図書ボラによる読み聞かせも読書への意欲づけになっている。在校生の親が多く、卒業後または図書ボラ引退後の人数・活動が不安。
- ・ 良くがんばってくださいます。
- ・ 本校の図書ボランティアは5名おり、月1回の読み聞かせをしてもらっている。今年度は9月にしおり作りを予定している。熱心に取り組んでいただいているが、全員が卒業生の保護者であり、現役の保護者のボランティアがいない状況になっている。今後、継続してボランティアを継続していただけるかは不透明な状況である。
- ・ 現在、図書ボランティアとして6名の方に協力いただいております。大変助かっている。
- ・ いつも環境整備や、読み聞かせなど、子どもたちのために活動していただいております。
- ・ 非常に優秀なボランティアの皆様で、読み聞かせ時のにぎわいはたいへん盛況です。
- ・ 子どもたちの読書環境を整えていただき、また読書活動の推進にも関わっていただき、大変ありがたいです。今後多くのボランティアの方々にご参加いただきたい。
- ・ おはなしたまえばこの方々が学期に一回来てくださる。
- ・ 多くの方に来ていただき、木曜日の放課後の開室や選書会のお手伝いなどを積極的に行っていただけるのでありがたい。
- ・ 本校では、大変助かっています。ボランティアさんのアイデアも含めて、図書館運営を行っています。
- ・ 図書館の開館だけでなく、昼休みに図書館にくる生徒との交流を積極的に行ってくださっている。
- ・ コロナ禍で活動がなくなりましたが、今年度、地域学校協働活動の一環としてボランティアの募集を行う予定をしている。
- ・ 地域のボランティアの方々には、ポップも含めて大変助けられています。今後、学校図書館ボランティアのみの開室などができるようになればいいなと感じています。
- ・ 児童生徒の読書活動推進に向けて、学校や学校図書館司書のみならず、地域のボランティアの方々にも関わっていただくことはたいへん良いことだと思います。

アンケート結果まとめ及び計画中期の方向性

1. 読み聞かせの重要性

【アンケート結果】

- ・本を読んでもらった経験が多いほど、読書が好きな子どもの割合が高い。（資料④P1）
- ・本が面白いと思った時について、小学校低・中学年では読み聞かせがきっかけとなる割合が高い。（資料③P9）
- ・子どもの頃によく読んでもらった親は、大人になってからも本好きの傾向がある。（資料⑥②）
- ・子どもの頃に本を読んでもらった経験が多いほど、子どもの頃の読書頻度が多い傾向がある。（資料⑥③）
- ・親が読書好きである場合、子どもに読み聞かせをする頻度が多い傾向がある。（資料⑥④）
- ・子どもの頃によく読み聞かせをしてもらった親は、子にも読み聞かせをする割合が高い。（資料⑥⑥）
- ・読み聞かせをほとんどしない家庭が減少し、読み聞かせの頻度も増えている。
読み聞かせをしていた時期は小学校入学前まで・低学年の頃までが増加し、小学 4 年生まで続いているとの回答は減少している。（資料⑤P2 問 4）

【まとめ】

読み聞かせをすることによって、読書好きになる可能性が高まる。親自身が子どもの頃に読み聞かせをしてもらった経験があると、自分の子どもにも読み聞かせをする割合が高まる。

【計画中期に向けた方向性】

就学前児童の保護者を対象とした読み聞かせを促進する取組を充実・強化するとともに、読み聞かせの重要性を啓発する取組を進める。

【具体的事業内容】

- 乳幼児健診でのリーフレット・ブックリストの配付や、「乳幼児相談」「パパとママのためのおはなし会」等での読み聞かせの実施
- 各市立図書館や地域での「おはなし会」等の開催

2. 読書の傾向

①好き嫌いの感情

【アンケート結果】

- ・中学生までは学年が上がる程、読書が「嫌い」「どちらかといえば嫌い」と回答する割合が増えていく。(資料④P2)
- ・ときどき読む理由として、「おもしろい・楽しいから」と回答した割合は学年と共に増加している。(資料③P6)
- ・ほとんど読まない理由として「本がおもしろいと思わないから」と回答した割合は概ね学年と共に増加し、高校生で減少している。(資料③P7)
- ・子どもの頃に読書をしていると、大人になってからも本好きの傾向がある。(資料⑥1)
- ・親が読書好きだと子どもも読書好きの傾向がある。(資料⑥7)

【まとめ】

- ・本がおもしろいと感じられなくなると、読書から離れていく傾向がある。
- ・子どもの頃からの読書習慣が生涯にわたる読書習慣形成の素地になる。

【計画中期に向けた方向性】

おすすめ本の紹介等を通じて、学校図書館や図書館で子どもが本を手取るきっかけづくりを進める。

【具体的事業内容】

- 乳幼児健診等でのおすすめ絵本ブックリストの配布
- 幼稚園・保育所・学校でのおすすめ絵本の展示や「本のおたより」「図書室だより」等の発行
- 児童向け新刊案内「あっぷっぷ」の作成・配布
- 図書館での年齢別のおすすめ本リストの作成・配布（3～5歳児向け「絵本はともだち」、中高生向け「宇治市図書館のおせっかい“中高生はコレ！”」など）
- 青少年センターや源氏物語ミュージアム等でのおすすめ図書の紹介

②読書にかかる時間

【アンケート結果】

- ・学年が上がるにつれ、一貫して読書頻度は減っていく傾向がある。(資料④P3)
- ・学年が上がるほど読書冊数は減る傾向である。(資料④P4)
- ・基本的には学年が上がるほど読書時間が減る傾向ではある。(資料④P5)
- ・ときどき読む理由として「時間があるから」と回答した割合は中高生になると減少傾向である。(資料③P6)
- ・ほとんど読まない理由として「スマホ・タブレットを見たいから」と回答した割合は学年が上がるにつれて増加する傾向がある。(資料③P7)

【まとめ】

- ・読書頻度・読書冊数・読書時間全てにおいて学年と共に減少傾向。
- ・中高生は読書にかけられる時間が少ない。

【計画中期に向けた方向性】

将来的に再度読書に親しむ機会を創出するためにも、子どもの頃に読書習慣を身に付けられるよう、朝読書や読み聞かせ等の取組を継続する。

【具体的事業内容】

- 家庭での読み聞かせの啓発
- 幼稚園・保育所での読み聞かせの実施
- 学校での朝読書や読み聞かせ等の取組の実施
- 各市立図書館や地域での「おはなし会」等の開催

③読書環境

【アンケート結果】

- ・よく読む理由として「友だちが読んでいるから」と回答した割合は小学 2 年生では多いが、その他の学年では友だちの影響が少なくなる傾向である。(資料③P5)
- ・ときどき読む理由として「家に本があるから」と回答した割合は中高生になると減少傾向である。(資料③P6)

【まとめ】

学年が低いほど家庭や周囲の影響を受けやすい傾向にある。

【計画中期に向けた方向性】

家庭での読書環境の充実が子に影響を与えることから、家族みんなで読書に親しむ「家読（うちどく）」の大切さの啓発や、読み聞かせ等の取組の充実、また、親子で図書館に行く機会の創出などに努める。

【具体的事業内容】

- 幼稚園・保育所での絵本貸出、親子での市立図書館訪問などの取組
- 図書館での「おはなし会」や「テーマ図書展示」の実施

※家読（うちどく）

「家庭読書」の略語で「家族ふれあい読書」を意味し、家族みんなで読書をする事で家族のコミュニケーションを深めることを目的とした読書運動のこと。

④その他

【アンケート結果】

- ・よく読む理由として「勉強になるから」と回答した割合は学年と共に減少する傾向である。
(資料③P5)
- ・よく読む・ときどき読む理由として「調べものをするため」と回答した割合は学年と共に減少している。(資料③P5-6)
- ・ほとんど読まない理由として「スマートフォン・タブレットを見たいから」と回答した割合は学年と共に増加している。(資料③P7)

【まとめ】

- ・1人1台タブレット端末が配置され、調べ学習に本を活用する機会が減少している。
- ・スマートフォンやタブレットを利用する機会が増えている。

【計画中期に向けた方向性】

電子書籍の周知を図るとともに利活用を促進することで、読書環境の充実に努める。

【具体的事業内容】

- 「宇治市電子図書館サービス」の実施
- 児童書や青少年向け電子書籍の計画的収集
- 小学3年生以上の市立小中学生に電子図書館IDの付与

3. 公共施設の利用

【アンケート結果】

- ・親または子が読書好きだと図書館に行く割合は増えるが、本の好き・嫌いにかかわらず「ほとんど行かない」が多数を占める。(資料⑥ 8・9)
- ・図書館以外の公共施設に子ども向け図書が設置されていることについて認知度が上がり、活用したことがある割合も増加している。(資料⑤P6 問11)

【まとめ】

- ・図書館を利用しやすい環境づくりが必要である。
- ・図書館以外の公共施設に子ども向け図書が設置されていることについての認知度は上がっているものの、依然として知らない割合の方が高いため工夫が必要である。

【計画中期に向けた方向性】

講座やイベント等の開催により魅力ある図書館・公共施設運営を進めるとともに、広報の強化に努める。

【具体的事業内容】

- 図書館での「おはなし会」や「テーマ図書展示」の実施
- SNS を活用した広報の強化